

版權所有敬業社發兌

地理學講義

志賀重昂先生講義

022138-000-9

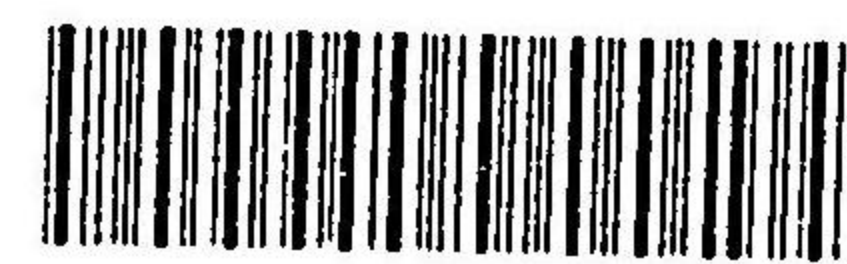
特20-278

地理學講義

志賀 重昂/述

M22

ADA-0541



57
1
39

特20

278

No. 18763/22

志賀重昂先生講義

地理學講義

版權所有敬業社發兌



地理學講義

版權

№18763/22

志賀重昂講義

地理學ノ必用

地理學トハ地球ニ關セル萬般ノ現象ヲ講究スル學問ナリ。想フニ此學ノ必要ナルハ誰レ大ト雖モ悟了セン

若シ夫レ醫師ノカ大氣ノ乾濕、清穢、冷熱、風位、雨量、地質ノ構造、位置

ノ高卑、水陸ノ分、人口ノ疎密、產物、食料品、人情嗜好等ノ疾病ニ關スル

原因如何ヲ講究セザルベカラズ。何故ニ五月雨ノ候ニハ病者多クナリ

ヤ。何故ニ貿易風ノ區域ニ入レバ病者些少ナリヤ。何故ニミニッヒ府ニ

テハ疫疾時々盛行スルヤ。何故ニテッサリ地方ノ住民ハ平素健全ナラ

定義
必用
用ナ

貿易風ノ區域

ミミニ
ツヒ府
テッサ
リ州

商人ニ必
用ナルコト

二
ザルヤ。何故ニ東京ニハ脚氣患者ノ多出スルヤ。蓋シ此等ノ事柄ヲ講究
セシニハ是非地理學上ノ材料ニ據ラザルベカラズ。
貿易風ノ區域ニ入レバ風位恒ニ一定ヲ方向一定ノ速力ヲ以テ吹キ
來ル。故ニ水手ノ力ヲ勞スルコト殊ニ少シ。且ツ海波靜穩ニシテ船體ノ
動搖モ亦甚シカラズ。加之此風ニ依リテ洋海中ノ蒸發氣ハ四方ニ吹
キ散セラレ、晴雨鹹モ亦常ニ高度ヲ示シ、船客ノ心氣誠ニ爽快ナリ。
ミミニツヒ府ハ獨逸、バグリア國ノ首都ナリ。土地極メテ卑濕ナリ。
テッサリーハ希臘國ノ北部ニ在ル大州ナリ。州内沼地多ク、飲水不良ナ
リ。

若シ夫レ商人ヲランカ。各國ノ氣候物産、人民ノ性情嗜好、職業、貧富、人口
ノ多寡、政治、貿易制度、將來ノ趨勢如何ヲ知悉セザルベカラズ。何故ニ日
本ト米國トノ貿易ハ漸次進暢スルノ傾向アリヤ。濠太利トノ貿易ハ將

米國ノ
繁盛ノ

濠洲ノ
繁盛ノ

佛人ノ
性情

來何等ノ目込ミアリヤ。佛蘭西人ノ嗜好ハ如何。此等ノ事柄ヲ判斷セン
ニハ是非地理學上ノ材料ニ據ラザルベカラズ。

米國ハ邦土廣大ニシテ、幾多ノ大河其間ニ屈折シ、地質極メテ豐沃最
モ農業ニ適ス。各國ノ人民此國ニ移住スルモノ、毎年凡ソ五十萬。近時
ハミシシッピ、ロッキ、山東ノ間ニ規模壯大ナル農業ヲ興スモノ
比々相尋グ。日本ト米國トハ相對セリ。

濠洲ハ金、石炭、綿羊ニ富メリ。近時人口ハ非常ノ速力ヲ以テ増加シ、其
數既ニ四百萬ニ上ル。日本ト濠洲トハ赤道線ヲ距テ、南北相對ス。
北半球ト南半球トハ四季ノ順序全ク轉倒シ、我レノ春ハ彼レノ秋、我
レノ元旦ハ寒冷ニ彼レノ元旦ハ炎熱ナリ。故ニ此彼共ニ時候後グレ
ノ製造物ヲ交易シ得ベシ。

佛人ハ其性情輕快ニシテ、且ツ羅甸ノ開化ヲ飽入シタルモノナレバ、

軍人ニ必
用ナルヲ

日本ハ
山國ナ
支那ニ
ハ平原
多シ
ウチ
トルロ
ノ役

其意匠自カラ美術的ナリ。

若シ夫レ軍人タラシカ、軍略上、各國ノ位置、境界、地勢、氣候、地質ノ構造、位
置ノ高卑、都邑ノ所在、道路ノ險易、人口ノ多寡、人情、物産等ノ如何ヲ知悉
セザルベカラズ、何故ニ日本ニテハ山砲兵ノ發達ヲ促進スベキヤ、何故
ニ支那ト事アルニ當リテハ野砲兵必用ナリヤ、ウチトルローノ役、佛軍
ノ敗北ハ源因ハ如何、何故ニ歐羅巴大陸ニテハ「對陸戰略」ヲ應用スルヤ、
此等ノ事柄ヲ判斷セシニハ是非地理學上ノ材料ニ據ラザルベカラズ。
日本ハ山國ニテ平野殊ニ少シ。
支那ハ黃河、揚子江ニ因リテ成立シタル沖積的溪谷ナリ、故ニ國中ニ
ハ廣漠ナル平原多シトス。
西曆一千八百十五年六月十七日、佛帝ナポレオン第一、英將ウエリント
ン侯ト大ニウチトルローノ平野ニ戰フ。是レヨリ先キ大雨頻リニ到

「對陸戰
略」

航海者ニ
必用ナル

リ、滿野ノ粘土ハ泥濘ヲ極メ、佛軍砲兵隊ヲ利用スル能ハズ。午前十一
時ニ到リ天稍收ルヲ以テ初メテ交戦ス。佛軍爲メニ機ヲ失シテ敗北
ス。
歐羅巴大陸ニテハ大小ノ強國東西ニ角立シ、虎視眈々ノ形勢ヲナス。
故ニ一朝事アレバ先制ノ旨趣ヲ以テ瞬息ノ間ニ我軍ヲ敵境内ニ進
入セシム。コレヲ「對陸戰略」ト云フ。
若シ夫レ航海者タラシカ、緯度、經度ニ關スル事柄ヨリ大氣ノ乾濕、風位、
風力、諸般ノ天候、潮流ノ遲速、海水ノ冷熱、深淺、港灣ノ形勢、錨泊場ノ安否、
海底地質ノ如何、物産、備品ノ多寡等ヲ知悉セザルベカラズ、何故ニ日本
ヨリ米國ニ渡航スルニ當リ北緯四十度邊ヲ駛走スルヤ、何故ニ帆走船
ノ米國ヨリ日本ニ渡航スルモ、間々北緯二十度邊ヲ駛走スルヤ、何故
ニ赤道近傍ニテハ危險ノ憂慮少ナキヤ、補蒸氣船ハ無風帶中ニテハ如

日本ヨ
リ米國
ヘノ航
路

米國ヨ
リ日本
ヘノ航
路

赤道近
傍ハ危

何ニスベキヤ。蓋シ此等ノ事柄ヲ講究セシニハ是非地理學上ノ材料ニ
據ラザルベカラズ。

日本ヨリ米國ニ渡航スルニハ獨リ帆走船ノミナラズ、蒸氣船ト雖モ
大概北緯四十度邊ヲ駛走ス。何ントナレバ日本ヨリ米國ニ到ル距離
最近ノ航路即チ「大圈航路」ハ北緯四十度邊ニアルヲ以テナリ。又日
本ヨリ東北ノ方針ヲ取リ北緯四十度邊ニ到レバ、始終黒潮ノ流域ニ
隨フモノナリ。然レバ船行極メテ迅速ナリトス。又帆走船ニシテ北
緯四十度邊ニ到レバ西風ヲ利用シ得ベシ、即チ順風ヲ趁フモノトス。
米國ヨリ日本ニ渡航スル帆走船ハ間々北緯二十度邊ヲ駛走ス。何シ
トナレバ此邊ニテハ始終東北貿易風ヲ利用シ得ベク、又赤道大潮流
北路ノ流域ニ隨フモノナレバ、船行迅速ナリトス。
赤道線ノ南北凡ソ四度ノ間ハ颶風ノ起ルヲ無シ。

險少シ
無風帶
ニテハ
蒸氣ヲ
運轉セ
ザルベ
カラズ
カラス
歴史家、
社會學
者、文學
士、經濟
學士、政
治家ニ必
用ナリ
少年ニ必
用ナルト

東北貿易風、東南貿易風ノ相合併スル處ニ到レバ、風力平均シテ消點
ヲナス。此消點近傍ニハ風無シ。コレヲ「無風帶」ト云フ。補蒸氣船此ノ帶
ニ入レバ蒸氣機ノ運動ヲ開始セザルベカラズ。

其他歴史ヲ研究セントセバ固ヨリ地理學ノ知識ナルベカラズ。社會
學者ナリ、文學士ナリ、經濟學士ナリ、政治家タリ、皆地理學上ノ材料ヲ知
悉セザルベカラズ。集議院議員撰舉區中ニテ撰舉人ノ最多數ハ必ラス
川河ニ沿ヒタル平原ニ集合スルト云ヘルモ、亦地理學上ノ知識ヨリ得
タル結果ナリトス。
獨リ大人ノミナラズ、少年ノ知識ヲ開發シ、敢爲進取ノ氣概ヲ奮揮セシ
メ、好奇遠征ノ感情ヲ興起スルモ、亦地理學ノ講究ニ若クモノナシ。地理
學ノ必要大ナリト云フベシ。

地理學ノ區分

地理學ノ
區分

地理學ヲ區分シテ三トナス。(一)數理地理(二)自然地理(三)政治地理是レナ
八

數理地理

數理地理ハ星學及ヒ數學ト相關係セル地理上ノ解説ヲ研究スルモノ
ニシテ、即チ地球ノ形狀及ヒ廣大、運動及ヒ其結果ト地圖上ニ表ハセル
地位ノ測定法ヲ講及スルモノトス。

自然地理

自然地理ハ地球ノ表面上ニ呈出スル自然ノ現象ヲ研究スルモノニシ
テ、即チ水陸自然ノ區分、大氣、氣候、動物、植物、礦物ノ配布ヲ講及スルモノ
トス。

政治地理

政治地理ハ地球ヲ人類ノ棲息場ト假定シ、而シテ諸般ノ解説ヲ研究ス
ルモノナリ。故ニ地球上ナル人爲ノ區分、人類ノ職業、開化ノ程度、宗教及
ヒ政治ヲ講及スルモノトス。

數理地理

地球ハ行
星ナリ

我地球ハ他ノ諸遊星ト同ジク太陽ヲ中心トシテ、其周圍ヲ運行スル一
箇ノ行星ナリトス。

地球ノ形
狀

地球ノ形狀ハ圓體ナリ。然レ正圓體ニアラズ。

地球ノ直
徑

地球ノ直徑ハ凡ソ八千哩(三千二百七十七里)アリ。

地球ノ周
圍

地球ノ周圍ハ凡ソ二萬五千哩(一萬〇二百三十里)アリ。

地球ノ表
面

地球ノ表面ハ凡ソ二億方哩(一億一千九百五十五萬八千三百十三方里)
アリ。

地軸

地軸ハ最短ナル直徑ニシテ、地球ハコレニ依リテ以テ回轉スト想像サ
レタル線ナリ。

兩極

兩極ハ地軸ノ兩端ヲ云フ。北ニアルヲ北極ト稱シ、南ニアルヲ南極ト云
フ。

赤道線

赤道線トハ地球ノ最モ擴大セル箇處ヲ周圍スト想像サレタル圈ヲ云
フ。

地球運動ノ區分

地球ハ二種ノ運動ヲナス。(一)自轉(二)公轉是レナリ。

地球ハ地軸ニ依リ斷ヘズ西ヨリ東ニ回轉シ凡ソ二十四時間即チ一晝

夜ニシテ一回轉シ了ル。コレヲ自轉又日動ト稱ス。

自轉ノ速力ハ地球上到ル處相等シカラズ。周圍ノ最大ナル箇處即チ

赤道線ニテハ其速力最大ナリ。兩極ニ近ツクニ隨ヒ其周圍漸ク短小

トナレバ、隨テ自轉ノ速力モ愈々減少シ遂ニ兩極ニ到リテ皆無トナ

ル。

地球ハ地軸ニ依リテ自轉シツ、大陽ヲ周グルモノナリ。此ノ運動ヲ公

轉ト稱ス。コレニ三百六十五日五時四十八分餘餘ノ時間ヲ要ス。所謂一

年トハ此運動ノ時間ヲ指スモノナリ。故ニ又年動ノ稱アリ。

軌道トハ地球ノ公轉スル通路ヲ云フ。其形ハ橢圓狀ヲナセリ。

公轉

一年

軌道

自轉ノ速力ハ地球上到ル處等シカラズ

地球ト大陽トノ距離

晝夜

四季

晝夜長短、四季變更ノ理由

子午線

緯度

二斯クノ如ク地球ハ橢圓狀ナル軌道ヲ回轉スルモノナレバ、或時ハ大陽ニ遠ザカリ、或時ハ近ツカザルベカラズ。其平均距離ハ三千七百里餘トナス。

地球ノ日動ハ晝夜ヲ生ズ。

地球ノ年動ハ四季ヲ生ズ。

晝夜ニ長短アリ、或ハ二年ニ四季ノ變更ヲ生ズルハ地軸ノ軌道ノ平

面ニ垂直線ヲナサズシテ、殆ンド六十六度三十分ノ角度ヲナス故ニ

地球ノ日動スルニ當リ晝夜ノ長短ヲ生シ、年動ニ四季變更ノ別ヲ生

ズ。

子午線トハ地球ノ表面上ヲ通行シ、極ヨリ極ニ到ル虛線ヲ云フモノニ

シテ、即チ地球ノ南北兩端ヲ通過スル圈ノ一半ナリ。

緯度トハ赤道線ヨリ南北ニ度數ヲ以テ測リタル距離ヲ云フ。

緯線

經度

經線

經線ノ
基點

日本ノ
標準時

二至線

十二

即チ地球ノ表面ヲ横畫セル虛線所謂緯線ヲ等分シテ三百六十度ト
ナシ、一度ヲ小分シテ六十分トナシ、更ラニ一分ヲ分チテ六十秒トナ
シ、コレヲ地圖上ニ移シテ赤道線ヨリ南北ノ距離ヲ測定ス。
經度トハ一定ノ子午線ヨリ東西ニ度數ヲ以テ測リタル距離ヲ云フ。
即チ地球ノ表面ヲ縱畫セル虛線所謂經線ヲ等分シテ三百六十度ト
ナシ、一度ヲ小分シテ六十分トナシ、更ラニ一分ヲ分チテ六十秒トナ
シ、コレヲ地圖上ニ移シテ一定ノ箇處ヨリ東西ノ距離ヲ測定ス。
米國ワシントン府ニ開キタル萬國子午線會議ノ決定ニ依リ經度ノ
基點ヲ英國グリニッチ觀象臺ト定メタリ。
明治廿一年一月一日以降ハ英國グリニッチノ東經百三十五度ノ子午
線ヲ以テ日本一般ノ標準時ト定メタリ。
二至線トハ赤道線ト并行シ、コレガ南北各二十三度半ノ箇處ニ畫セル

北半球
ノ夏至
ハ南半
球ノ冬
至ナリ

兩極圈

二圈ヲ云フ。北ニアルヲ(一)夏至線(Tropic of Cancer)ト稱シ、南ニアルヲ(二)
冬至線(Tropic of Capricorn)ト云フ。

太陽ガ北ノ回歸線即チTropic of Cancerノ上ニ到リテ直射スルルハ北
半球ニテハ酷熱ノ季節トナル。故ニコレヲ夏至線ト稱シ、南ノ回歸線
即チTropic of Capricornノ上ニ到ルルハ北半球ニテハ嚴寒ノ季節トナル。
故ニコレヲ冬至線ト云フ。然レハ北半球ト南半球トハ季節全ク相轉
倒シ、此レノ夏ハ我レノ冬ナリ、即チ太陽南ノ回歸線上ニ到リテ直射
スルルハ酷熱ノ季節トナリ、北ノ回歸線ニ到ルルハ嚴寒ノ季節トナ
ル。故ニ南半球ニテハTropic of Capricornハ夏至線ニシテTropic of Cancer
ハ冬至線ナリ。明治十九年五月中我軍艦筑波號新西蘭ニ在リ、時ニ
氣候稍寒冷ニシテ、南島ノ諸山ハ白雪ヲ被フリタリキ。
二極圈トハ赤道線ト并行シ、南北兩極ヨリ各二十三度半ノ箇處ニ畫セ

十二

北寒帶中
北寒帶
中ニ在
ル地方
熱帶中
熱帶
中ニ在
ル地方
北溫帶
北溫帶
中ニ在
ル地方

ル二圈ヲ云フ。北ニアルヲ北極圈 (Arctic circle) ト稱シ、南ニアルヲ南極圈 (Antarctic circle) ト云フ。
 帶ハ兩極圈ト二至線トニ依リ地球ノ表面ヲ劃別シタル部分ヲ云フ。五帶アリ。(一)北寒帶、(二)北溫帶、(三)熱帶、(四)南溫帶、(五)南寒帶是レナリ。
 北寒帶ハ北極圈内ニアル部分ヲ云フ。
 西比利亞ノ三大河レナ、エニサイ、ヲビノ口ハ北寒帶中ニアリ。
 歐羅巴北部ノ兩大島ノ、グ、ゼム、プ、ラ、并ニスピツベルゲン共ニ北寒帶中ニ在リ。
 北溫帶ハ夏至線ト北極圈トノ間ニ在ル部分ヲ云フ。
 日本、支那、歐洲各國ノ過半、北米合衆國等ハ北溫帶中ニ在リ。
 熱帶ハ夏至線ト冬至線トノ間ニ在ル部分ヲ云フ。
 シンカポール港、印度、東印度諸島、ナイル河ノ過半、パナマ地峽、濠太利

南溫帶
南溫帶
中ニ在
ル地方
南寒帶
南寒帶
中ニ在
ル火山
地球表面
ノ成立
陸

及ビ南亞米利加大陸ノ北半、亞弗利加大陸ノ過半等ハ熱帶中ニ在リ。
 南溫帶ハ冬至線ト南極トノ間ニ在ル部分ヲ云フ。
 濠太利并ビニ南亞米利加大陸ノ南半、シドニー、メルボルンノ兩港、新西蘭喜望峯、チリ一國等ハ南溫帶中ニ在リ。
 南寒帶ハ南極圈内ニ在ル部分ヲ云フ。
 サウス、メニソトランド島ニ在ル大火山ノ如キ南寒帶中ニ在リ。
 地球ノ表面ハ陸及ビ水トニ依リテ成立ス
 大凡ソ陸四分ノ一、水四分ノ三ノ比例ヨリ成ル
 陸トハ地球ノ乾面ヲ云フ。

自然地理

幅員ニ依リテ陸地ヲ區分スルヲ左ノ如シ。

幅員(大陸島)

大陸トハ陸ノ最大區分ヲ云フ。

東半球ニ在ルヲ東大陸ト稱シ、亞細亞、亞弗利加、歐羅巴ノ三洲ニ區分

ス。西半球ニ在ルヲ西大陸ト稱シ、北亞米利加、南亞米利加ノ二洲ニ區分

ス。東半球ノ南部ニ在ル濠太刺島ハ其幅員廣大ナルヲ以テ、地理學家間

々一大陸ト看做シ、東南大陸ト稱ス。

島トハ四面水ニ依リテ圍繞サレタル陸地ヲ云フ。

所謂島ニ陸島、海島ノ別アリ。陸島トハ大陸ニ附近シ、其面積モ亦自カラ廣大ニシテ、自然地理ノ狀

幅員ニ依
リテ陸地
ヲ區分ス
大陸
東大陸
西大陸
東南大
陸
島
陸島

態間々大陸ニ類似セルモノヲ云フ。我日本ノ如キ是レナリ。

海島ハ絶海中ニ兀立スル孤島ヲ云フ。彼ノナボレヨシ第一ノ流謫サ

レタルセントヘリナ島ノ如キ是レナリ。

海岸トハ陸地ノ洋海ト相接スル部分ヲ云フ。

陸地ノ洋海ト相接シ其兩界ヲ限ル不規律ナル一線ヲ海岸線ト云フ、

形狀ニ依リテ陸地ヲ區分スルヲ左ノ如シ。

形状(半島岬地峽)

半島トハ大半ハ水ニ依リテ圍繞サレタル陸ノ部分ヲ云フ。

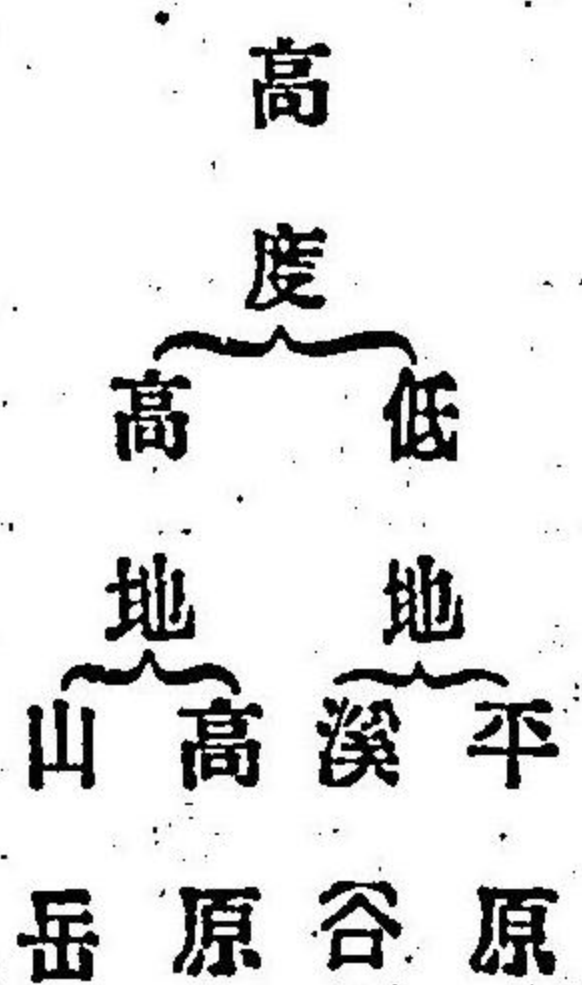
岬トハ洋海中ニ突出セル陸ノ極點ヲ云フ。

地峽トハ陸ノ二大部分ヲ相連絡ス處ノ狹少ナル陸ヲ云フ。

高度ニ依リテ陸地ヲ區分スルヲ左ノ如シ。

海島
海岸
海岸線
形状ニ依
リテ陸地
ヲ區分ス
半島
岬
地峽
高度ニ依
リテ陸地

ナ区分ス



平原トハ陸ノ平坦ナル部分ニシテ、海面上ヨリ餘リ高崇ナラザル箇處ヲ云フ。

沙漠モ亦平原ナリトス。

溪谷トハ傍近ノ地面ヨリ低卑ナル地方ヲ云フ。

高原トハ海面上ヨリ著シキ高度ニ在ル平原ヲ云フ。

山岳トハ海面上ヨリ著シキ高度ニ在ル地塊ヲ云フ。

山岳ノ連続セサルモノヲ山脈ト稱ス。

山脈ノ相集リテ同一ノ定向ニ走ルモノヲ山系ト稱ス。

丘陵

海面上二千尺以下ノ山岳ハ丘陵ト稱ス。

火山

山岳若クハ丘陵ニシテ烟、火、灰、燒石等ヲ噴出スルモノヲ火山ト稱ス。

水

水ノ区分

地球上ノ水ヲ区分シテ洋并ビニ内陸ノ水トナス。

洋

洋トハ地球ヲ圍繞セル鹽水ノ最大ナル部分ヲ云フ。

五大洋

洋ヲ區分シテ五トナス。(一)太平洋、(二)印度洋、(三)大西洋、(四)北極洋、(五)南極

洋是レナリ。

内陸ノ水

内陸ノ水トハ陸地ノ内ニ在ル水部ヲ云フ。

海

海トハ洋ヨリ小ナル鹽水ノ部分ヲ云フ。

潮流

洋海中ニ潮水ノ絶ヘズ流駛スルモノアリ。コレ潮流ト稱ス。

灣

灣トハ陸ニ突入セル水ノ部分ヲ云フ。

灣ト岬

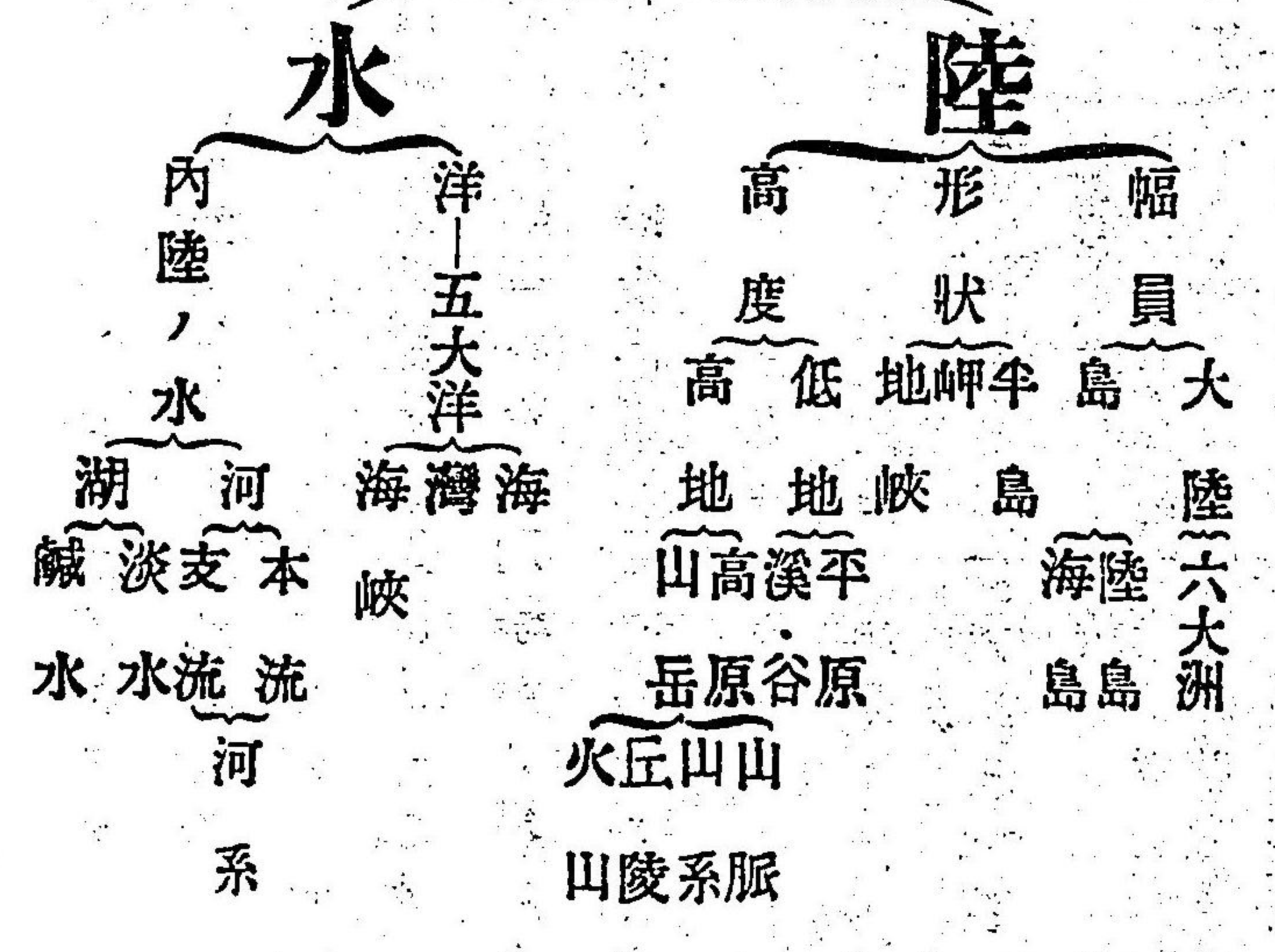
水ノ灣ハ猶ホ陸ノ岬ニ於ケルガ如シ。

海峽
海峽ト
地峽
内陸ノ水
ノ区分
河
河深
河口
河系
分水脊
排水界
湖
湖ト島
湖ト島
淡水

海峽トハ水ノ二大部分ヲ相連絡スル處ノ狭少ナル水ヲ云フ。
水ノ海峽ハ猶ホ陸ノ地峽ニ於ケルガ如シ。
内陸ノ水ヲ区分シテ二トナス。(一)河(二)湖是レナリ。
河トハ陸中ニ流駛スル淡水ヲ云フ。
河流ノ始メテ發スル所ヲ河源ト稱ス。
河流ノ洋海湖若クハ他ノ川河ヘ注グ處ヲ河口ト稱ス。
一河トコレガ支流トヲ合稱シテ河系ト云フ。
一河系ト他ノ河系ト相分カル、箇處ヲ分水脊ト稱ス。
一河系ノ排水スル地方ヲ排水界ト稱ス。
湖トハ陸地ニ依リテ圍繞サレタル水部ヲ云フ。
水ノ湖ハ猶ホ陸ノ島ニ於ケルガ如シ。
湖ハ淡水ナルモノ多シ然レモ亦鹹水ノモノモアリトス。

以上自然
地理ニ關
スル諸解
說ヲ再考
ス

地球表面ノ区分



以上諸般ノ解説ヲ再考略言スレバ左ノ如シ

生物界

生物即チ動物植物ノ地球上ニ於ケル配布ヲ詳知セントセバ、動物學、植物學、地文學等各々専門學科ノ原理ヲ講究セザルベカラズ。然レバ此處ニハ唯々熱帶、溫帶、寒帶ニ於ケル生物ノ性質、名稱ノミヲ表示セントス。

帶	植物	耕作物	動物	
熱帶	氣候ハ炎熱ナリ。雨燥ノ雨季節ヲ除ク外所謂春夏秋冬ナシ。最高山ノ頂嶺ノ外ハ雪ヲ見ズ。晝夜ノ長短ハ大差ナシ。	生長甚ダ迅速ニシテ、枝葉繁茂シ、且ツ鮮綠ナリ。主要ナル者ハ椰子、棕櫚、蔗樹、芭蕉、檸檬、麵包樹、護國樹、竹等ナリ	綿、咖啡、甘蔗、米、煙草、芭蕉、檸檬、胡椒、丁子等。	動物ノ體格ハ壯大ニシテ、其性質ハ猛烈ニ、且ツ勇敢ナリ。主要ナルモノハ象、獅子、虎、豹、犀、河馬、猿、猴、鱈魚、大蛇、駝鳥等。
溫帶	氣候ハ溫暖ニシテ、春夏秋冬別アリ。晝夜長短ノ別ハ熱帶ニ比アレバ著シ。	溫暖ナル地方ニハ、橄欖樹、月桂樹、榕樹、竹等ヲ産ス。中部ニテハ、松、柏、楓、檜、栗、七葉樹、山毛櫸、胡桃、檜等ヲ産ス。寒冷ナル地方ニテハ、蝦夷松、樺、楡等ヲ産ス。	五穀、甘薯、馬鈴薯、豆類、野菜類、棉、煙草、密柑、林檎、柿、桃、梨、杏、梅、麻、亞麻等。	家畜ニハ馬、牛、羊、山羊、豚、驢馬、騾馬、犬、猫等。野獸ニハ猪、鹿、狼、狐、狸、水鼠、熊、羆等。禽鳥類多シ。
寒帶	冬ハ嚴寒ニシテ長ク、夏ハ少溫ニシテ短シ。兩極ニ近クニ隨ヒ晝夜ノ時間漸ク長ク、遂ニ六ヶ月間ノ長晝ト六ヶ月間ノ長夜トナル。	其種類甚ダ稀少ナリ。蘚苔ト石耳ノ生ズルアルノミ。	絶無。	白熊、馴鹿、羆、海馬、海豹、鯨、海鳥等。

熱帶中ノ生物

溫帶中ノ生物

寒帶中ノ生物

礦物界

礦物ハ無機物ナリ生命アルナシ。
 礦物ヲ分チテ三トナス。(一)發熱用(二)工業用(三)建築用是レナリ。
 發熱用礦物トハ石炭ノ如キモノヲ云フ。
 工業用礦物トハ鉄銅ノ如キモノヲ云フ。
 建築用礦物トハ大理石、花崗石ノ如キモノヲ云フ。

政治地理

人類ノ區分

人類ヲ區分シテ五トナス。(一)黃人種(二)白人種(三)黑人種(四)馬來人種(五)銅色人種是レナリ。

人種

黃人種

白人種

黑人種

人種	外容	代表者	人數
黃人種 一名蒙古人種 又金色人種	皮膚ハ薄ク黑黃シ。 顔ハ廣クシテ稍扁平ナリ。 兩眼ノ位置ハ稍斜メナリ。 頭髮ハ剛硬ニシテ其色極メテ黑シ。 髭鬚ハ甚ダ多クブズ。	日本人、支那人、滿州人、朝鮮人、韃靼人、土耳其人、エスキモー人。 アッチラ汗、成吉思汗、帖木兒、豐臣秀吉。	五億五千萬
白人種 一名カウカシヤ人種 又エリヤン人種 又印度歐羅巴人種	皮膚ハ白皙ニシテ淡紅色ヲ帶ブ。 鼻ハ隆シ。 頭髮ハ縮レタリ。 髭鬚ハ甚ダ多シトス。	英國人、米國人、獨逸人、佛蘭人、以太利人、魯西亞人、希臘人。 アレト、ジトザ、クロンメル、フシントン、ナボレチン。	六億
黑人種 一名エシナビヤ人種 又亞弗利加人種	皮膚ハ黑色ナリ。 鼻卑ク闊出テ厚シ。 頭髮ハ短ク且ツ縮ム。 髭鬚ハ少シ。	中央亞弗利加ノ住民、黑奴。	一億八千萬

馬來人種

銅色人種

人生ノ需用

種人來馬 一名露色人種	皮膚ハ露色ナリ。 外容ハ蒙古人種ノ如シ、然レハ兩眼ハ傾斜セズ。	マラッカ、東印度諸島、太平洋群島ノ住民。	六 千 萬
種人色銅 一名印度人種	皮膚ハ銅色ナリ。 鼻隆ク、頬骨隆ヘ、兩眸黑色ナリ。 頭髮ハ直立ニシテ黑色ナリ。 鬚少シ。	南北亞米利加ノ印度人	一 千 萬

人生ノ需用

人類ノ自然ニ需用スルモノハ(一)食(二)衣(三)住是レナリ。

動物

獸 禽 畜
野 家 野 家
鳥 禽 畜
魚 湖 海 河 湖 海 河

食ノ材料

食

植物

根——甘蔗、蘿蔔、胡蘿蔔、蕪菁等。
莖葉——砂糖、茶、菜、甘藍、慈姑等。
穀——米、麥、燕麥、玉蜀黍等。
果物——柿、栗、梨、桃、杏、林檎、梅、瓜等。

無機物

水——飲用水、ラム、子水等。
鹽——食鹽。

衣ノ材料

衣

動物——羊毛、獸皮、革、絹、象牙等。
植物——木綿、麻、亞麻、護謨。
礦物——鎂、銅、錫、鋼鐵。

住ノ材料

住

植物——材木、木綿、麻布、護謨。
 礦物——瓦石、煉瓦石、鑛、鉛、玻璃、塗具。
 動物——獸皮。

人類開化ノ程度

開化ノ程
 度
 區分
 野蠻
 半開

人類開化ノ程度トハ人類ガ社會上ニ於ケル位置ヲ云フ。
 人類開化ノ程度ヲ區別シテ三トス。(一)野蠻(二)半開(三)開明。
 野蠻ノ民人ハ箇々分離シテ一社會ヲ成立セズ。文學モ無ク、倫理モ知ラズ。唯日夕山林ニ獵シ、湖海ニ漁シ、或ハ野生ノ植物ヲ採掘シテ衣食シ、間アレバ好ンテ鬭爭ス。
 半開ノ民人ハ一社會ヲ成立スト雖モ、理想未ダ甚ダ發達セザルモノヲ云フ。此種ノ民人ハ農業ヲ知り且ツ文學ヲモ所有ス。

開明

宗教

宗教
 佛教

開明ノ民人ハ睿智ノ甚ダ進歩發達セルモノヲ云フ。
 宗教ノ主要ナルモノハ(一)佛教(二)婆羅門教(三)回々教(四)基督教トナス。
 佛教トハ釋迦牟尼ノ教育ナリ。
 日本支那亞細亞東南部ノ民人コレヲ信向ス。其教徒ハ全世界人口ノ三分一ヲ占ム。

婆羅門教

婆羅門教ハ婆羅門ヲ天地ノ主宰者ト信奉スル處ノ教旨ナリ。
 印度人氏ノ大半ハコレヲ信向ス。

回々教

回々教ハ豫言者マホメットノ教旨ナリ。
 亞拉比亞土耳其波斯埃及亞弗利加ノ北岸東岸ノ民人ハコレヲ信向ス。
 基督教ハ耶穌基督ノ教旨ナリ。

基督教

各宗徒ノ
世界ニ散
布スル數

歐米各國ノ人民ハコレヲ信向ス。
猶太人ハ救世主ナルモノ存在スルヲ確信セリ然レモ耶蘇基督ノ所
謂救世主タルコヲ認識セズ。故ニ甚ダ新約全書ヲ排撃ス。
各宗徒ノ全世界ニ散布スルモノ左ノ如シ

佛教徒	四億八千萬人
婆羅門教徒	二億萬人
回々教徒	一億八千萬人
基督教徒	四億萬人
猶太人	一千萬人
偶像拜崇者	一億八千萬人
不分明ナル者	五千萬人

政治

政府
政體ノ區
分
君主政治
立憲君
主政治
專制君
主政治
共和政治
大統領
政治地理
研究ノ方

政府ハ一國司法權行政權ノ存在スル處ヲ稱ス。
政體ヲ區別シテ二トナス。(一)民主政治(二)共和政治是レナリ。
君主政治トハ一國主權ノ皇帝若クハ王ニ在ルモノヲ云フ。
君主政治ニニアリ。(一)立憲君主政治(二)專制君主政治是レナリ。
立憲君主政治ハ一國ノ憲法ヲ制定シ、人民ヲシテ一國ノ政務ニ參與
セシモムルモノヲ云フ。日本、英國等は是レナリ。
專制君主政治トハ一國ノ政治ハノ君主ノ獨宰ニ出テ、人民ヲシテコ
レニ參與セシムザルモノヲ云フ。支那、魯西亞是レナリ。
共和政治トハ一國主權ノ其人民ニ在ルモノヲ云フ。
人民中興望アルモノヲ撰舉シ、有限ノ年月間一國最高ノ官吏ヲシ
ム。コレヲ大統領ト稱ス。北米合衆國、佛蘭西等は是レナリ。

政治地理研究ノ方針

針
考思力ヲ
要ス

考思シテ
後記憶セ
ヨ
日本ニ
大河ナ
キ理由

政治地理ヲ研窮セントスル大主眼ハ實ニ考思力ニ在リ。記憶力ノ如キハ第二ニ在ルモノナリ。假令ヘバ日本ニハ何故ニ大河ナキヤ。魯西亞ノ北部ハ稍高崇ニ南部ハ甚ダ平坦ナリト云フ証明ハ如何。佛蘭西ノ大山脈ナルセヴァン子ノ位置ヲ記憶スル方法如何。北米合衆國ノ農業國タル所由。西班牙人ノ華奢ナル所由。南亞米利加諸國ノ甚ダ振起セザル所由ヲ知悉セントセバ、須ラク考思力ヲ要ス。考思シテ後記憶セバ、永久忘却スルコナキモ、唯々暗誦ニノミコレ依レバ忽チニシテ遺失スベシ。政治地理研窮ノ大主眼ハ實ニ考思力ニ在ルコトヲ腦中ニ銘スベシ。

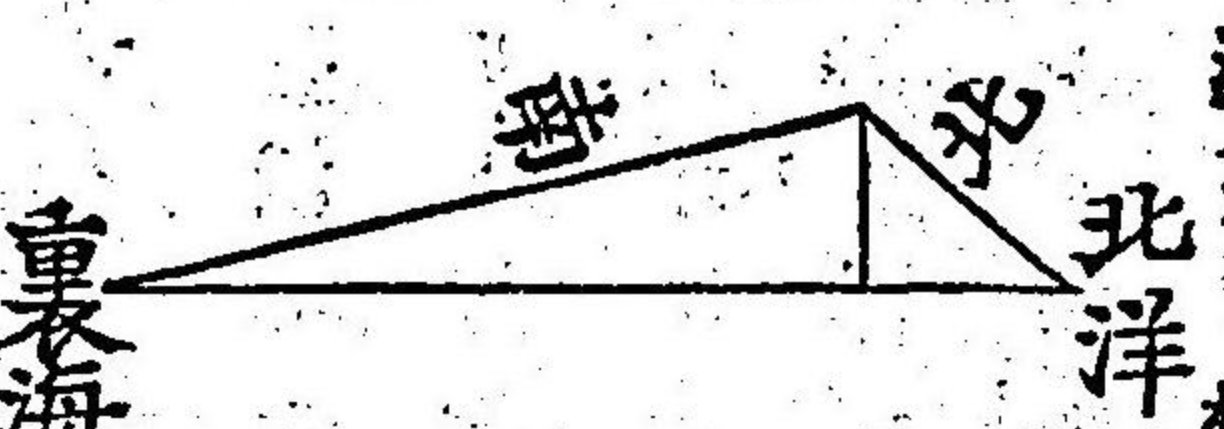
日本ハ幅狹キ島國ナルガ上、分水脊ナス處ノ高山脈ハ蜿蜒トシテ國ノ中央ニ連亘ス。是レ大河ノ存在スル能ハザル理由ナリ。

凡ソ川河ナルモノハ高崇ナル處ヨリ低卑ナル處ニ向ヒテ流駛スルモノナリ。

魯西亞
ノ北高
南低ナ
ル證明

セヴァン
山ノ
位置ヲ
記憶ス
ル方法

第一圖



試ミニ歐羅巴大洲ノ地圖ヲ披キ魯西亞國ヲ看ヨ。其高崇ナル箇處ハ何レノ處ニ在ルカ。北洋ニ流駛スル河系ト南ノ方裏海、黑海ニ流駛スル河系ノ相分ル、箇處ニ在ルヤ必セリ。然ルニ北流スルモノ即チベシチアラ、メッセン、ドウナ河等ハ短少ニシテ、南流スルモノ即チザルガ、ドン、ニースター、ニール河等ハ長大ナリ。即チ第一圖ノ如シ。以テ魯西亞北部ノ高崇ニシテ南部ノ低卑ナルヲ證明スベシ。

大河ノ存在スル地方ハ大概平坦ナリト云ヘルコトモ亦記憶セザルベカラズ。

前陳ノ如ク凡ソ高崇ナル地方ハ一河系ト一河系トノ間ニ存在セザルベカラズ。歐羅巴大洲ノ地圖ヲ披キ佛蘭西國ヲ看ヨ。ロー、ガ、ロー、ンノ兩大河系ハ西流シテビスケー、灣ニ入り、ロー、ンノ大河系ハ南流シ

テ地中海ニ注グ。即チ此等河系ノ間ヲ探索スレバ果シテセヴアンノ大山脈アリ。

合衆國ノ農業ノ理由

北米合衆國ハミスシピノ大江其中央ニ流駛シ、ヲハイヨ、ミッスリー、ブラット、アルカンサス、レドノ諸大支流到ル。處ニ屈折シ、土壤平坦、地味豐沃ナルガ上、氣候溫和、邦域廣大、住民寡少ナレバ、最も農業ニ利益アリト知ルベシ。

西班牙ノ奢侈ナル理由

西班牙ノ人種ハ固ヨリ英人獨逸人ト異ナリ。ヅキスコッス派ニ屬シ、往古羅甸ノ浮薄ナル風化ヲ享ケタル上、其地ノ氣候モ暖和ニ土壤モ豐沃ナレバ、自カラ勞働ヲ厭ヒ且ツ奢侈ノ風アリ。葡萄牙國ノ人情モ西班牙ト大同小異ナリ。

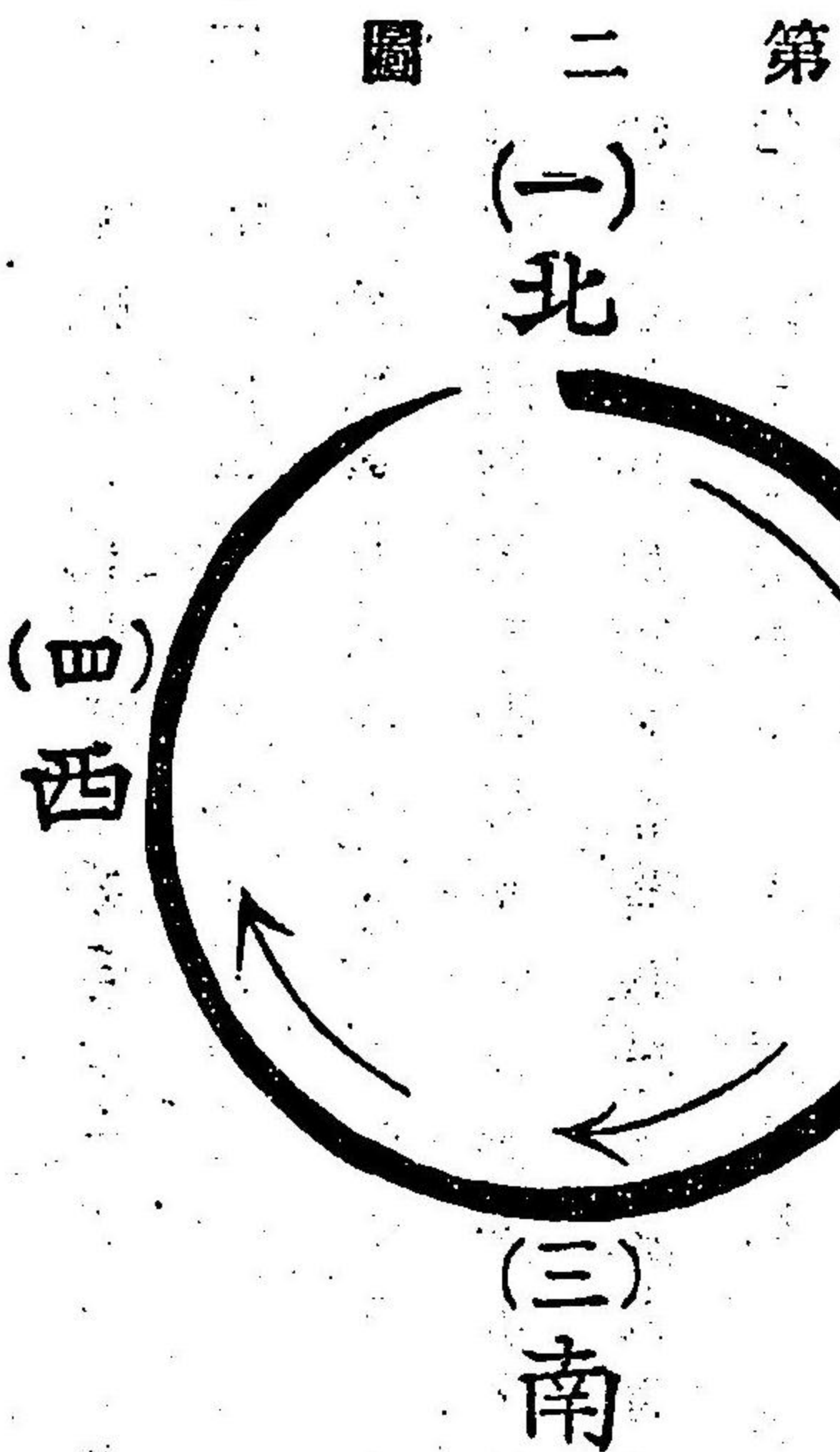
南米諸國ノ振起セザル理由

南亞米利加南諸國ハ元西班牙若クハ葡萄牙ヨリ移住シタル人民ノ後裔ガ成立シタルモノナレバ、其人情モ亦固ヨリ本國ニ類似ス。是レ

ル理由

國勢ノ振起セザル所因ナリ。斯クノ如ク理想ヲ費シテ而シテ後暗誦スルハ最も必要ナリ。故ニ政治地理ヲ研究スルニモ是非左ノ定則ノ如キモノヲ知悉セザルベカラズ。此等定則ヲ能ク腦中ニ銘シタランニハ。

位置



一大洲若クハ一國ヲ境界スルニ南ヨリ始ムルカト思ヘハ忽チニシテ西ヲ云ヒ、忽チニシテ東トナリ、北トナルガ如キハ甚ダ錯雜シテ最も不便利ナリ。故ニ一州若クハ一國ヲ境界セントモ先ヅ其

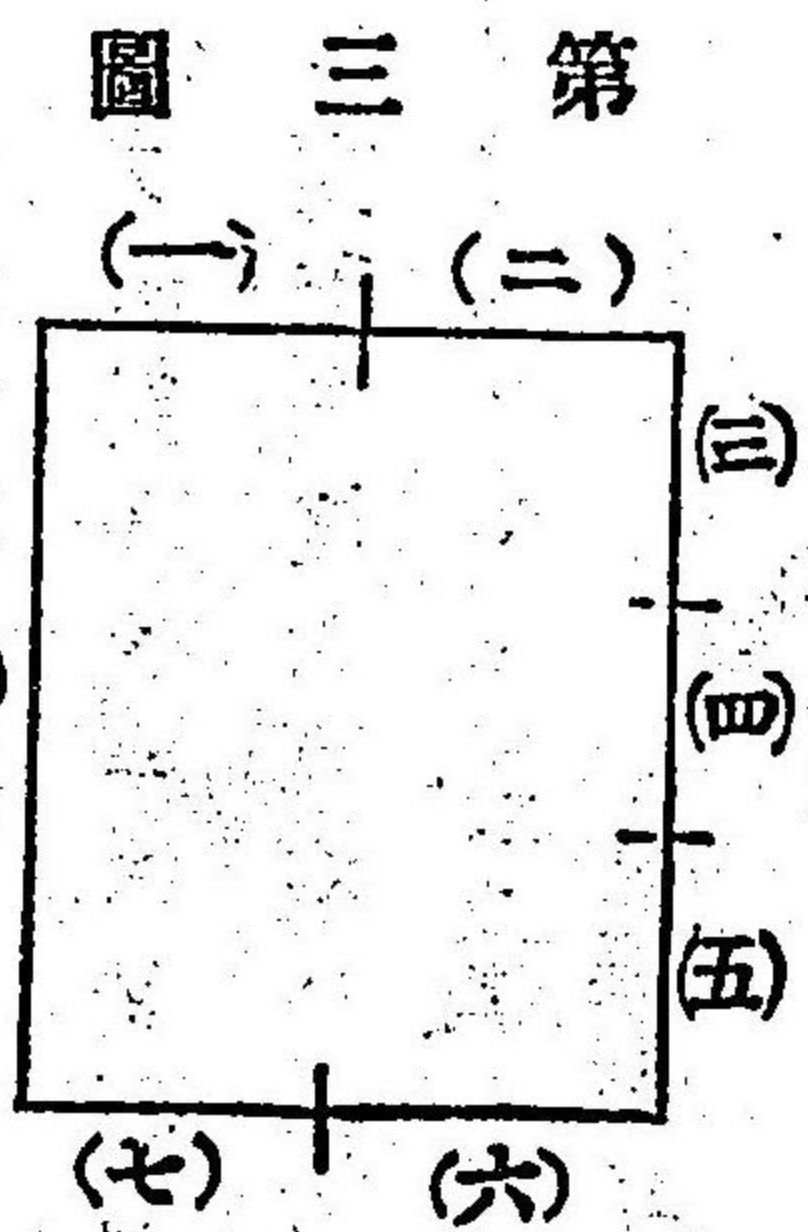
形状ヲ概定シ、而シテ後右手ノ天然ナル運動ニ隨ヒテ位置ヲ記スベシ。即チ第二圖ニ示セル如ク、北ヨリ始メ、東ニ到リ、夫レヨリ南ニ及ボシ、西ニ到リテ止ムモノトス。

支那ノ境界

假令ハバ支那ヲ境界セントセバ北ハ西比利亞、東ハ黃海、支那海、南ハ後印度、前印度、西ハ前印度、土耳其斯坦ト記スベシ。

佛蘭西ノ境界

佛蘭西ヲ境界セントセバ其方狀ヲ方形ト概定シ、而シテ北邊ヲ二分シ、東邊ヲ三分シ、南邊ヲ二分シ、西邊ハ其儘



- (一) ハイ
- (二) ニ置キ、而シテ後位置ス、即チ北邊ノ
- (三) ハ獨
- (四) ハ以太利
- (五) ハ瑞西、南邊ノ
- (六) ハ地中海
- (七) ハ西班牙、西邊即チ

面積

甲洲乙洲
甲國乙國
大小ノ比
較ヲ腦中
ニ畫スベ
シ
面積比較
ノ標準
濠太利
ハ日本
ニ二十
倍ス
英方哩
ヲ日本
方里ニ
轉換ス
ル法
和蘭ハ
日本ノ
十二分
ノ一
海岸線

一大洲若クハ一國ノ面積ニ關シテハ特別ニ理想ヲ要スルコト無シ然レ
モ甲洲ト乙洲若クハ甲國ト乙國ト面積大小ノ比較ヲ腦中ニ畫ガザル
ベカラズ、日本ノ面積ハ二萬四千七百九十四方里ナレバ、圓數ヲ取リ二
萬五千方里トナシ、是レヲ標準シテ他邦國ノ大小ヲ略概知スベシ。
假令ハバ濠太利大陸ノ面積ハ五十萬方里ナレバ、コレヲ二萬五千里
ニテ除スレバ、二十トナル。即チ濠陸ハ大略日本ノ二十倍ナルコト概
知スベシ。
英方哩ヲ日本方里ニ變換セントセバ五箇寄零九六、即チ圓數ヲ取リ
六箇ニテ除スベシ。假令ハバ和蘭ノ面積ハ一萬二千六百四十八方哩
ナレバ、コレヲ六ニテ除セバ二千百〇八方里トナル。即チ日本ノ十二
分一ナルコトヲ概知スベシ。

海岸線

海岸線ノ延長
海岸線ノ短少
海岸線ハ南長北短ナリ
日本ノ實例
北半球ノ主要ナル岬半島ハ

海岸線ノ延長セルハ港灣岬半島内浦ノ多々ナルガ爲メナリ。
海岸線ノ短少ナルハ港灣岬半島内浦ノ稀少ナルガ爲メナリ。
海岸線ハ概シテ南海岸ニ長ク、北海岸ニ短カシ。
假令ヘバ日本ニテハ北海岸即チ日本海ニ瀕スル部分ハ殆ンド一直線ヲナシ、其間唯羽後能登若狹丹後伯耆出雲ニ屈曲ヲ見ルノミ。然レ且南海岸即チ太平洋ニ瀕スル部分ニ到リテハ陸奥陸中陸前沿岸ナル無數ノ小屈曲ヨリ、總房ノ半島、東京灣、觀音崎、伊豆半島、駿河灣、御前崎、濱名湖、伊良胡崎、知多岬、伊勢ノ海、紀南ノ大半島、攝泉ノ港灣、瀬戸内海等海岸ノ出入スルモノ擧ゲテ數フベカラズ。此等ノ岬半島等ハ悉ク南方若クハ東南ニ向ヒテ突出セリ。
獨リ日本ノミナラス、與地圖ヲ披キ看レバ北半球ノ主要ナル岬若クハ半島ノ大半ハ必ラズ南方若クハ東南方ニ突出セリ。亞細亞洲ニテ

南若クハ東南ニ向フ

其理由

海岸線ノ長短ハ邦國ノ文野

ハカムサツカ半島、朝鮮半島、臺灣ノ龜壁崎、廣東省ノ雷州、カムボジヤ半島、マラッカ半島、子グレイン岬、印度半島、亞拉比亞半島ノ如シ。歐羅巴洲ニテハスカンジナビヤ半島、フィンランド、西班牙半島、以太利、希臘ノ如シ。北亞米利加洲ニテハグリーンランド、ノヴスコシヤ、フロリダ下カリフォルニアノ如シ。
地球ハ元溶液跡ナルガ、二十三度半ノ斜傾ヲナス地軸ニ依リ、日常西ヨリ東ヘ回轉スルヲ以テ、漸ク凝固シテ現今ノ乾陸ヲ化成シタルモノナリ。故ニ乾陸ハ西ヨリ東、及ビ日轉ノ速力最大ナル中央部、即チ南方ニ向ヘリ。是レ北半球ナル岬半島ノ南若クハ東南ニ向フ所因ナリ。
海岸線ノ延長セルハ港灣岬半島内浦ノ多々ナルニ理由スルヲ以テ、船舶交通ノ利便ヲ大ニ誘致シ、地方ノ開進發達ヲ促スモノトス。然レバ海

ニ關係ス
日本ト
六大洲
ト海岸
線ノ比
較表

岸線ノ長短ハ一國ノ文野ト大關係ヲ有ス。

日本ト六大洲ト海岸線ノ長短ヲ比較スレバ、

日本	面積	四万里	ニ付	一里。
歐羅巴	面積	一四三万里	ニ付	一里。
北亞米利加	面積	二六五万里	ニ付	一里。
濠太利	面積	三三二万里	ニ付	一里。
南亞米利加	面積	四三四万里	ニ付	一里。
亞細亞	面積	四六九万里	ニ付	一里。
亞弗利加	面積	八九五万里	ニ付	一里。

海岸線ハ南海岸ニ長ク、北海岸ニ短カシ。而シテ其長キ故ニ港灣内浦ノ多々ナルヲ以テ、繁華ナル海港場モ亦南海岸ニ多々ナリト知了スベシ。日本ノ北海岸ニ在ル開港場ハ極メテ不完全ノモノ、ミナリ、米子、三

大島ハ大
洲若クハ
大半島ノ
東頭ニ所
在ス
其例

國、直江津新潟等ノ如シ。コレニ反シテ南海岸ニハ山田、横濱、下田、清水、鳥羽、泉、神戸、柄下ノ關等皆完全ニシテ熱鬧ナル港ナリ。凡ソ大島ハ大洲若クハ大半島ノ東頭ニ所在スルモノ多シトス。假令ヘバ印度ノ東頭ニセーロン島アリ、濠太利ノ東頭ニタスマニヤ島アリ、亞弗利加ノ東頭ニマダカスカル島アリ、北亞米利加ノ東頭ニ西印度アリ、南亞米利加ノ東頭ニフライクランド島ノ所在スル即チ是レナリ。是レ地圖上ノ一奇事ニシテ其理由ハ未ダ詳ラズ。

潮流

潮流或ハ洋流ノ起生スル源因タルヤ、兩極ノ洋水ハ寒冷ニシテ、且ツ氷雪ノ消解ニ依リ甚ダ淡ナリ。故ニ比重ハ輕シ。コレニ反シテ赤道線近傍ノ洋水ハ温熱ナル上、赫々タル太陽ノ直射スル處トナリ、多量ノ淡水蒸發シ、隨テ多量ノ鹹水殘留ス。故ニ比重ハ極メテ重シ。故ニ此ノ輕重兩水

潮流ノ生
ズル理由

潮流ノ
例
潮流ノ利
便

ハ相平均セントシ、赤道線近傍ノ洋水ハ兩極ニ向ヒテ流駛シ、兩極近傍ノ洋水ハ赤道線ニ向ヒテ流駛ス。是レ洋流ノ生ズル一大原因ナリトス。日本ノ黒瀬河即チ黒潮、赤道大潮流、メキシコ灣流等是レナリ。潮流ハ甚ダ航海ニ利便ナリ。

其例

日本軍艦ノ生徒練習トシテ米國ニ到ルモノハ、往途ニハ黒潮ニ順ヒ北緯四十度邊ヲ航行シ、歸途ニハ赤道大潮流北路ニ順ヒ、布哇ニ寄港シ、夫レヨリ北緯二十度邊ヲ航行シ、ガメテ潮流ヲ利用スルヲ例トス。台灣、フィリピン島ヨリ日本ニ來航スルニハ黒潮ヲ充分ニ利用シ得ベシ。

黒潮ノ
速カ

黒潮ノ速カハ紀州大島邊ニテハ二十四時間ニ百里ナリ、琉球以西ニテハ二十里乃至三十里ナリト云フ。假リニ黒潮ノカノミニ依リ帆走船ノ速力毎日平均十里宛駛走スルモノトスルモ、六十日間ニ六百里

地勢

ヲ駛走ス。即チ尋常ノ帆走船ハ每一時間ニ平均六里駛走スルモノナレバ百時間即チ四晝夜餘ノ利得アルモノトス。其貿易航運ニ利便スルヲ妙少ナラザルナリ。

地勢

上高下卑

凡ソ地圖ヲ披キ川河ノ方向ヲ一見スレバ、忽チニシテ所在地方ノ高卑ヲ悟リ得ベシ。即チ河源、上流ハ土地隆起シ、下流、河口ハ土地卑低ナリトス。

其理由

流動物ハ凡ベテ高キ箇處ヨリ低キ箇處ニ移轉ストハ物理學上ノ原則ナリ。墨汁ヲ机上ニ灑ギタランニハ河水流駛ノ理由自カラ分明ナラン。

隆起セル
土地

故ニ一河系ト一河系トノ間ハ甚ダ隆起セル土地ナルヲ悟了スベシ。假令ヘバ日本ニテ太平洋ニ流駛スル諸河系ト北海ニ流駛スル諸河

其例

河流所在
平坦ナ
其理由
冲積的
平原

系ノ間ハ大山脈ヲナセリ。信濃州ナドハ此種ノ好例ナリ。
 川河ノ流駛スル所在ハ大概平坦ナリ。
 流水ハカメテ障碍物ヲ避クルモノナリ。故ニ山岳ナドニ逢遭セバ出
 來ル丈ケコレヲ避ケ、カメテ平坦ノ箇處ヲ行クコトナリ。
 獨リ右ノ理由ノミナラス亦河流ハ山溪ヲ下リ數多ノ支流ヲ集メ多
 量ノ渣滓泥土ヲ隨處ニ運搬ス。此等ノ渣滓物ハ漸ク積層シテ豐沃ナ
 ル冲積的平原ヲ化成ス。假令ヘバ北海道ノ石狩河平原、陸前ノ北上川
 平原、濃尾ノ木曾川平原、支那ノ黄河、揚子江平原、北米ノミスシスビー
 平原、南米ノアマゾン平原等はレナリ。
 又河流ノ渣滓物ト共ニ海洋ニ注ガントスルヤ、河流ノ速力ハ海潮ノ
 爲メニ壓倒サレ押シ返サレ、遂ニ流口ニ冲積層ヲ成ス。是ニ於テカ河
 流ハ之ニ障碍セラレ、之レヲ避ケントシ兩岐シテ海洋ニ入ル。故ニ此

三稜洲

激流穩流

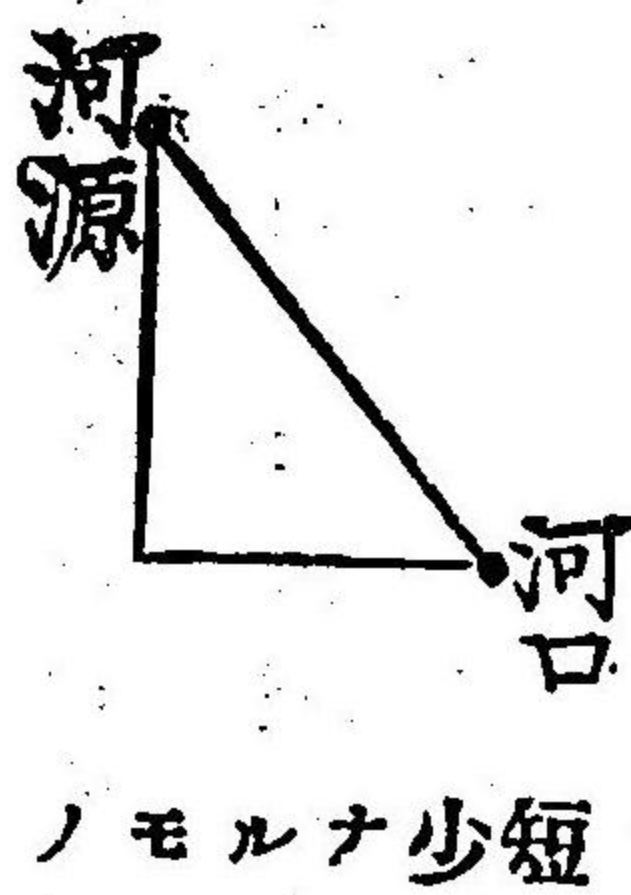
其理由

揚子江

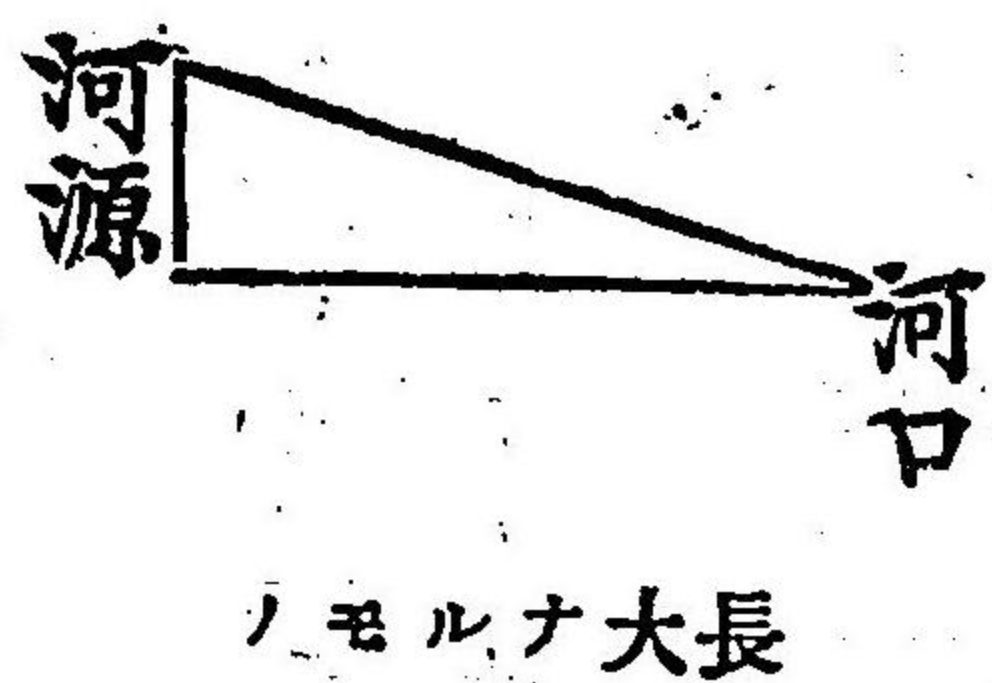
冲積層ハ三角形ヲナス。コレヲ三稜洲(Delta)ト稱シ、其所在ハ極メテ
 豐沃ナリトス。木曾川、信濃河ノ三稜洲ナイル、ミスシスビーノ三稜洲
 等ノ如シ。

山間ノ流水ハ激ニ、平原ノ流水ハ穩ナリ。短少ナル川河ハ穩ニ、長大ナル
 川河ハ穩ナリ。激烈ナル河流ハ汜リ難ク、平穩ナル河流ハ航シ易スシ。
 其理由ハ第四圖、第五圖ヲ一瞥スレバ自カラ分明ナラン。

第四圖



第五圖



支那揚子江ハ大蒸氣船ヲ以テ二百五十里モ汜リ得ラル。

川河ノ屈曲ハ人生ニ利便ナリ

川河ノ屈曲多キモノハ運搬、灌溉等ニ利便ナリ。屈曲セル川河ハ直線状ナルモノヨリモ底面ノ斜傾激烈ナラズ、且ツ摩擦カモ多量ナルヲ以テ自カラ平隠ナリ。故ニ航運ニ利便ナリ。河水屈曲セバ流域モ亦自カラ長大ナラザルベラズ。即チ灌溉ニ利便ナリ。

川河ノ沿域ニハ都邑多シ。

川河ノ沿域ニ都邑多シ

川河ノ沿域ハ平坦ナリ、豐沃ナリ、航運灌溉ニ利便ナリ、故ニ都邑多シ。東京ハ隅田河ニ、大坂ハ安治河ニ、龍動ハテームス河ニ、伯崙ハスフレ一河ニ瀕ス。

高嶺峻峯多キ地

山系ト山系ト相參合スル所在ハ極メテ高嶺峻峯多シ。

日本本州ニテハ北海道ヨリ奥羽ノ間ヲ經テ走ル處ノ一山系アリ。支那ヨリ台灣、琉球、九州、山陰、山陽ノ間ヲ經テ走ル處ノ一山系アリ。前山

系ト後山系トハ本島ノ中央ニ於テ相會合ス。故ニ飛騨、信濃、甲斐、駿河

ノ間ニハ高山峻峯多シトス。

溪谷

溪谷ハ前世界ニ於テ軟弱ナル地皮ノ地壓力ニ依リテ縮皺ヲナシテ生

分

シタルモノアリ。或ハ山丘高原ノ川河ノ通路ニ當リテ爲メニ磨碎穿鑿

其例

第一ノ實例ハ北海道ニ多シ。

第二ノ實例ハ犀河ノ中流、并ニ木曾川ノ溪谷是レナリ。

平原

平原ニ三種アリ。(一)山丘ト一山丘ト相并行シテ連亘スル間ニ在ルモノ、

分

(二)川河ニ依リテ化成サレタル沖積層ノ平原、(三)岡臺ノ連亘マテ延長ス

ル間ニ緩慢ナル斜面ヲナスモノ是レナリ。

其例

第一種ノ實例ニハ奥州ノ平原、那須ヶ原アリ。

第二種ノ實例ハ關八州平原ノ南部是レナリ。

湖ノ淡鹹
其理由

第三種ノ實例ハ越後越中加賀ノ濱海是レナリ。

川河ノ源ヲナス湖ハ淡ニシテ出路絶無ナルモノハ鹹ナリ。

湖水ハ幾多ノ川流ヲ受容シ且ツ湖底ヨリ泉水湧出ス。而シテ此等ノ水ハ出口ヲ求メ川河トナリテ洋海ニ注グモノナリ。假令ヘバ琵琶湖ノ如キモ遂ニハ宇治川ナル出口ヲ求メテ攝海ニ注グモノトス。

コレニ反シテ湖水ニシテ川流ヲ受容スルノミニシテ出口ナキモノハ淡水ノミ始終蒸發シテ鹽分漸ク殘留シ幾萬年ノ久シキ遂ニ鹽湖トナル。アラル海裏海死海并ビニ合衆國鹽湖ノ如キ是レナリ。

氣候

氣候ノ定
氣候ノ變
氣候寒熱
ノ定期
定期ヲ變

氣候トハ冷熱乾濕ニ關スル一地方ノ状態ヲ云フ。

一般ニ赤道線ヲ距ル程愈々氣候ハ寒冷トナルモノナリ。

然レモ(一)山脊ノ陰陽(二)土地ノ高低(三)風ノ方向(四)洋海トノ遠近(五)潮流

化スルモ
山脊ノ陰
陽
陰冷陽
溫ノ理
由
土地ノ高
低
高冷低
溫ノ理
由

南半球
ニテハ

ノ如何ニ依リテ變化スルモノトス。

山脊ノ陰陽ハ氣候ヲ變化スルモノトス。陰部ハ冷カニ陽部ハ温カナリ。

大陽ノ光線ハ陽部ニハ射映スレモ陰部ニハ及ブ少シ。

土地ノ高低ハ氣候ヲ變化スルモノトス。高部ハ冷カニ低部ハ温カナリ。

大陽ノ光線地面ヲ射ルニ當リ地面ハ先ツ其熱ヲ吸收シテ後漸々反

射シ空氣ヲ下層ヨリ次第ニ上層ニ温ム。然レバ山岳ノ頂上ハ大陽ニ

近キモ此反射熱ヲ受クル地面ニ比スレバ遙カニ少ナシ。

風ノ方位ハ氣候ヲ變化スルモノトス。風兩極ヨリ吹キ來ル時ハ其土地

冷カニ赤道線近傍ヨリ吹キ來ル時ハ其土地温カナリ。

日本ニテハ冬中西北風亞細亞大陸ヨリ日本海ヲ經テ吹キ到ル故ニ

北海岸ハ殊ニ寒冷ナリ。北半球ニテハ北風ハ凜冽ニシテ冬中雪ト

共ニ來リ南風ハ夏間ニ吹キ到リ温熱ナリ。然レモ南半球ニテハ全ク

南冷北
温ナリ

洋海ノ
遠近

洋海近
傍ノ夏
冷冬温
ナル理
山

何
潮流ノ如

コレト相轉倒シ、南風ハ寒冷ニシテ北風ハ温熱ナリ。新西蘭客中ノ句アリ曰ク、新蘭五月南風冷、訝祝捲天白雪來ト。以テ知ルベシ。洋海ノ遠近ハ氣候ヲ變化スルモノトス。洋海ニ附近セル土地ハ夏間中カニシテ冬中ハ温カナリ。

陸地ハ太陽ノ熱ヲ受クレト直チニコレヲ反射ス。コレニ反シテ洋海ハ熱ヲ反射スルヲ甚ダ遅緩ナリ。故ニ洋海ニ附近セル土地ハ夏間殊ニ寒冷ナリトス。何ニトナレバ洋海ハ熱ヲ反射スルヲ甚ダ遅緩ナレバ、水面ノ空氣ハ陸上ノ空氣ヨリモ寒冷ナレバナリ。而シテ又陸地ハ既ニ熱ヲ發放シ盡クスモ洋海ハ尙ホコレヲ殘存スルヲ以テ、冬間ニ到レバ洋海附近ノ土地ハ温暖ナリ。

潮流ノ如何ハ氣候ヲ變化スルモノトス。兩極ヨリ駛走スル潮流ニ瀕セル土地ハ其氣候寒冷ニシテ、赤道線近傍ヨリ駛走セル潮流ニ瀕セル土

地ハ温暖ナリ。

兩極ヨリ駛走スル潮流ハ寒冷ニシテ、赤道線近傍ヨリ駛走スルモノハ温暖ナリ。根室ハ同緯度ノ諸處ト比較スレバ殊ニ寒冷ニ、相横ハ温暖ナリ。コレ全ク流駛ノ寒温如何ニ依ル。

人情風俗

人情風俗ハ邦國隨處等シカラズ然レト山國ノ人民ハ頑固質朴節儉忍耐ニ、平原國ノ人民ハ自カラ進取活潑ニ、海國貿易國所在ノ人民ハ大概敏捷伶俐ニシテ且ツ奢侈ナリ。

職業ニ依リテ區分スレバ農業國ノ人民ハ質朴忍耐ニシテ、工業國ノ人民ハ意匠緻密ニ、商業國ノ人民ハ敏捷伶俐ナリ。

氣候ニ依リテ區分スレバ熱帶地方ニテハ赫々タル太陽直射シ、爲メニ以テ氣候炎暑ナルノミナラズ、亦多量ノ蒸發氣放出スルヲ以テ、自カラ

兩極ヨ
リ流駛
スルモ
ノハ寒
冷赤道
ヨリ流
駛スル
モノハ
温暖
人情風俗
ハ隨處等
シカラズ
地勢ニ依
リテ區分
ス
職業ニ依
リテ區分
ス
氣候ニ依
リテ區分
ス

熱帶地方ノ住民

溫帶地方ノ住民

寒帶地方ノ住民

歐羅巴ノ三大民族

住民ノ精神肉體ヲ軟弱ナラシム。加之ナラズ赫々タル太陽ト多量ノ蒸發氣トハ大ニ動植物ノ生育ヲ促ス。故ニ其住民ハ勞セズシテ容易ニ衣食ノ材料ヲ蒐採ス。且ツ氣候ノ炎熱ナルガ故ニ亦重厚ナル衣服ヲ要セザルナリ。是レ熱帶地方住民ノ懶惰無氣力ニシテ甚ダ開明セザル所因ナリ。

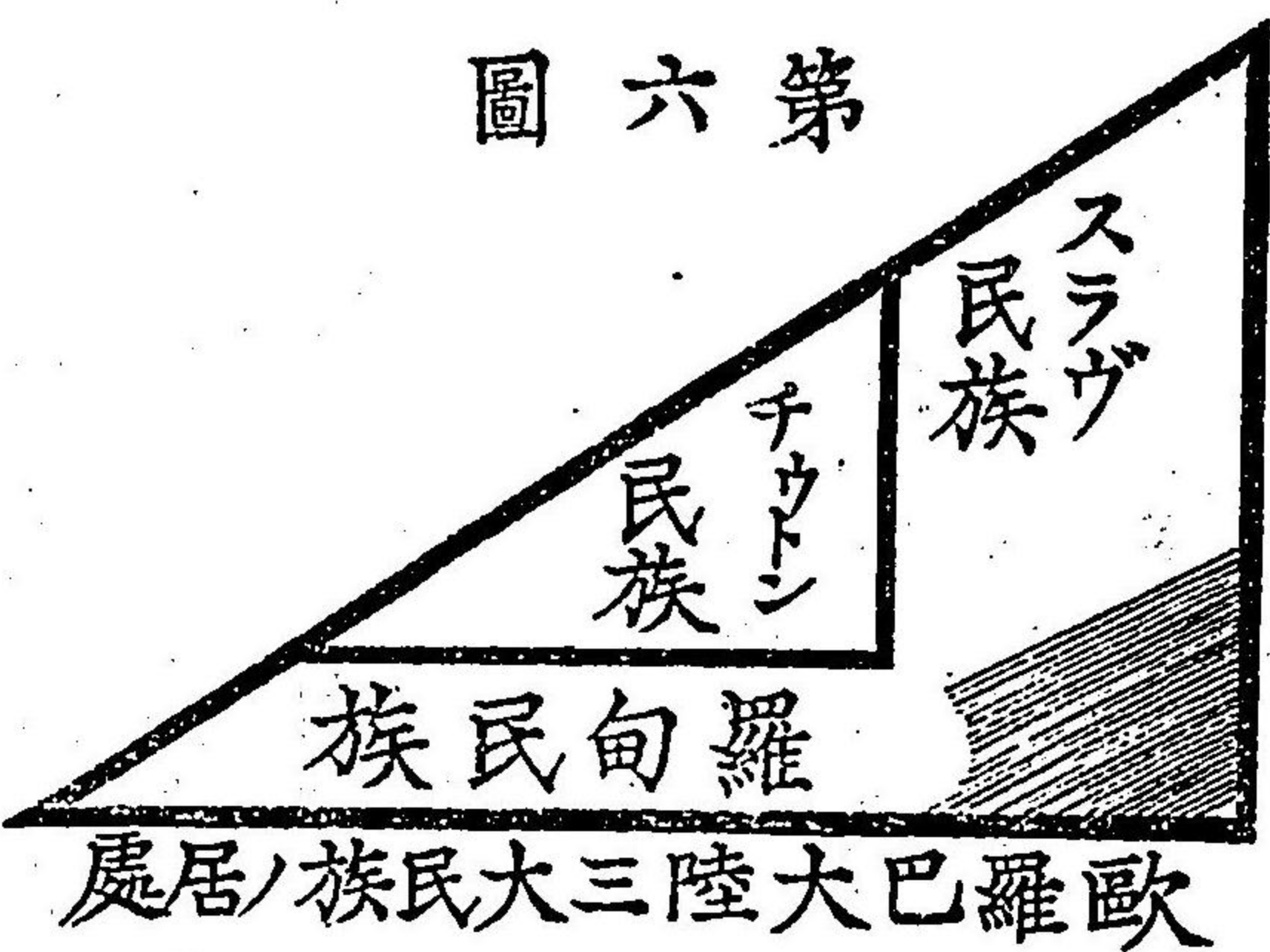
溫帶地方ノ住民ハ適宜ノ氣候ヲ享ケ、且ツ適宜ノ勞力ニ服スルモノナルヲ以テ、其性質甚ダ活潑勇敢ニシテ、理想モ亦大ニ發達セリ。寒帶地方ノ住民ハ嚴酷ナル氣候ヲ享ケ、且ツ衣食ノ材料甚ダ缺乏スルヲ以テ、其睿智殊ニ發達セザルナリ。

歐羅巴各國ノ人情風俗ヲ詳知セント欲セバ先ヅ民俗文明ノ由來ヲ研究セザル可カラズ。凡ソ歐洲所在ノ白哲人種ヲ區分シテ三大民族トナス。(一)羅匈民族、(二)チウトニック民族、(三)スラヴニック民族是ナリ。

羅匈民族

羅匈ノ開化

此民族ノ



第六圖

諸國ハ此クノ如キ羅馬ノ開化ニ飽入シタルモノナレバ、其人情、風俗、宗教、政治、製造品モ自ラ羅馬的即チ羅匈風ナリ。見ヨ佛蘭西人何ゾ浮華輕

羅匈民族ハ歐洲ノ南部ニ居處スルモノニシテ、伊太利、佛蘭西、西班牙、葡萄牙ノ人民實ニ之レニ屬ス。羅匈トハ羅馬ノ一名ニシテ此等ノ國民ハ羅馬ノ開化ヲ受納シ、以テ文明ノ域ニ進歩シタルモノナリ。然レモ所謂羅馬人ナルモノハ他國ヲ征服シ掠奪シ以テ大國ヲ創成シタルモノナレバ、自カラ貴族軍人拔扈シテ平民ノ權力絶ヘテアル無ク、上流社會ノミ驕奢ヲ極メ、漸ク浮華輕薄ナル風俗ヲ化成シタリ。而シテ歐洲南方ノ

人情 薄ナルヤ。西班牙人何ゾ奢侈懶惰ナルヤ。其宗教ハ理窟少ナク仰々敷儀式ト飾リ付品等ノ賑カナル者ヲ愛好セリ。故ニ此等ノ國民ハ皆基督舊教即チ天主教ヲ信奉ス。其政治ニ至リテモ亦然リ。或ハ君政トナリ。或ハ民政トナリ。或ハ貴族政治トナリ。或ハ僧侶政治トナリ。國中常ニ騷々シク革命一揆踵ケリ。其製造品ニ至リテモ大概ハ奢美榮耀品ニシテ人生必需ノモノニ非ラズ。酒類。玻璃細工。敷物。花瓶。粧飾具等ノ著明ナルモノハ皆ナ。羅甸民族ノ邦國ヨリ出ヅ。想フニ此等ノ邦國ガ氣候ノ和煦温暖ナル。空氣ノ清淨明潔ナル。花鳥ノ優美ナル等ノ諸般園外物ノ感化モ亦此族ノ人民ヲシテ小説的。戯曲的ニ養成シタルコトナルベシ。又此等ノ邦國ハ當初激烈ナル感情ニ刺戟セレ。盛ンニ四方ヲ征伐シ。或ハ發見シ。或ハ探險シ。或ハ殖民シ。絶大ノ版圖ヲ所有シタルモ。今日ニ當リテハ殆ンド悉ク之レヲ失ヒ。當年ノ全盛ハ漸ク影ヲ收メントス。西班牙人葡葡

今日ハ衰頹セリ

小説的 戯曲的

製造品

政治

宗教

人情

此民族ノ豪傑

「チット」民族

人情性質

數理的

宗教

政體

製造品

荷人ヲ見テ之レヲ知ルベシ。羅甸民族ノ豪傑ハシーザ、ナポレオン是ナリ。其言行録ヲ一讀セヨ。此民族ノ眞面目自カラ了解スベケン。

「チット」ニツク「民族」一名「チットン」民族ハ歐洲ノ中部以北ニ居住スルモノニシテ。英吉利。日耳曼。和蘭。丁抹。瑞典。那威等ノ人民之レニ屬ス。此等邦國ノ氣候ハ羅甸民族ノ邦國ニ比スレバ寒冷ニシテ。生物ノ發育モ自カラ遲緩ニ。且ツ物産ノ種類モ亦寡少ナク。故ニ人民一般ニ忍耐勉強質朴節儉ニ。浮華奢美ヲ事トセズ。カメテ生産經濟ニ周旋ス。故ニ其意匠モ緻密數理的ニシテ他ノ羅甸民族ノ小説的。戯曲的ニ相反對ス。故ニ宗教。政治。製造品モ亦此風アリ。即チ宗教ニ至リテモ自カラ理論ニ合ヒ。仰々シキ儀式ナク。飾リ付品等モ賑カナラザルモノヲ愛好セリ。故ニ此等ノ國民ハ皆チ基督新教ヲ信奉ス。其政體ニ至リテモ變化極メテ少ナク。激烈ナル革命モ數々ナラズ。人民各々其業ニ安ンゼリ。製造品ニ至リテモ大概ハ

此民族ノ
英雄

羅甸族
ノ植民
地ト
「チ
ツ」
トシ
「族
ノ植
民地

「スラ
ヴ」
民族

其職業

人生必需ノモノニシテ奢美榮耀品ニアラズ。羅紗、鐵細工、器械等ハ皆「チ
ツト」民族ノ邦國ヨリ出ツ。要スルニ此種ノ民族ハ甚ダ他人ノ尊敬信用
ヲ博シ、貿易通商日ニ月ニ盛大ヲ極ム。彼ノリシントン、ウエリントン侯ハ
此民族中ノ英雄ナリ。其言行録ヲ一讀セバ自カラ了解スル處アルベシ。
羅甸民族ト「チツト」民族トノ大差ヲ悟了セント欲セバ、此等兩個ノ民
族ガ創造シタル殖民地若クハ新邦國ノ狀勢ヲ一見セヨ。北米合衆國、
濠太利、新西蘭ハ「チツト」民族ノ移住シタル處ニシテ、メキシコ、中央亞
米利加、南米諸國ニ「カレドニヤ」ハ羅甸民族ノ移住シタル處ナリ。此
レト彼レト相對照セヨ。自カラ差違ノ其間ニ發見スルモノアラソ。
「スラヴ」民族一名「スラヴ」民族ハ歐洲ノ東北部ニ住居シ、魯西亞人實
ニ之レガ代表者ナリ。此民族ノ住處ハ茫々タル平原ナルヲ以テ自カラ
其性情太悠沈毅ニシテ、深遠量ルベカラザルモノアリ。此族ノ人民ハ農

宗教

三民族發
達ノ區別

業ヲカノ、宗教ハ大概希臘教ヲ信奉ス。
之レヲ要スルニ羅甸民族ハ先鋒ナリ。「チツト」民族ハ中軍ナリ。「スラヴ」
民族ハ後殿ナリ。羅甸民族ハ業既ニ發達シ盡シタルモノナリ。「チ
ツト」民族ハ現時全盛ノ狀況ヲ呈出スルモノナリ。「スラヴ」民族ハ
今後大ニ發達セントスルモノナリ。予曾テ童蒙ノ爲メニ三民族性情
ノ區別ヲ明解セシメントシ、試ミニ左ノ文字ヲ爲シタリ。便宜ノ爲メ之
レヲ掲グ。

ラテン民族の事業は花の如し、戯曲の如し。豈に遂む恐るゝに足んや。
チツト民族は商人なり。其腦裡ハ算術なり。是れ亦恐るべくして甚
だ恐るべからず。スラヴ民族に到りてハ、其事業花の如くならず、
戯曲の如くならず、商人的にあらず、幽涼にして雄大沈勇にして宏壯
なり。因りて想へば彼のナポレオン第一兵甲五拾萬に將と、魯都モ

スコーに入る。魯人乃ち此府(數百年來の國都にして五六十萬の人口を保てる)を焼き棄てさしもの佛軍を大破したるも、西比利亞萬里不毛の邊境に鐵道を横絶せんとするも、日本國都東京の最高處駿河臺に東京第一の建物を築造し、屋上にマリヤの大像を安置したるも、流石に其意匠の雄大壯宏なるスラヴ^{スラヴ}ニツク民族の事業と云ふべけれ。魯西亞の秦なり、其の眼中豈に六國在らん哉。

右歐洲所在三民族ノ區分併ビニ其人情、風俗、宗教、政治、製造物、職業等ノ差異アルコハ宜シク記憶スヘキモノトス。

人民ノ職業 物産 貿易

人民職業中主要ナルモノヲ農業、漁業、航運、伐木、礦業、製造業、商業トナス。人民ノ職業、物産、貿易ノ狀態ハ地球上隨處等シカラズ、然レモ大概ハ氣候、地勢、人種ノ性情ニ依リテ區分サレ得ベシ。

人民ノ職業
人民ノ生
産下氣候
地勢性情
トノ關係

熱帶人民ノ職業

椰子樹

熱帶地方ノ人民ハ其氣候ニ順適セル植物、即チ綿、咖啡、砂糖、甘蔗、米、煙草、芭蕉、檸檬、胡椒、丁香等ヲ培植シ、殊ニ椰子樹ノ莖葉實等ヲ利用シ、莖ヲ以テ材木トナシ、丸木船ヲ作り、葉ヲ以テ家屋ヲ葺キ、席ヲ編ミ、團扇ヲ作り、紐ヲナシ、果實ハ喰ハニ供ス。

溫帶人民ノ職業

溫帶地方ノ人民ハ五穀、甘薯、馬鈴薯、豆類、野菜類、綿、煙草、密柑、林檎、梨等ヲ培植シ、牛、馬、羊、豚、鶏等ヲ飼養ス。

寒帶人民ノ職業

寒帶地方ノ人民ハ海豹、臘脂、鯨鯨、熊、白狐等ノ獵獲ニ從事ス。

平原所在人民ノ職業

平原所在ハ農業ニ利益アリ、故ニ平原所在ノ人民ハ農業ニ從事ス。

北米合衆國魯西亞ノ如キ是レナリ。

北米合衆國魯西亞ノ如キ是レナリ。兩國共ニ幾多ノ大河域内ニ屈折シ、地勢平坦、土味豐沃ニシテ、且ツ航運、灌溉ニ利便ナリ。是レ兩國人民ノ農業ニ從事スル所因ナリ。

其例

試ミニ一反歩ノ畑ニ一百時間ノ勞力ヲ費シテ小麥三俵ノ收穫アリ

六十

タリト假定センカ、正比例ノ原則ニ依レバ、一反歩ニ二百時間費セバ、六俵ノ收穫アリ、三百時間費セバ九俵、四百時間費セバ十二俵ノ收穫アル理ナリ。然レモ一反歩ノ土壤ノ生産力ニハ限リアレバ、百時間費シテ三俵ナレバ、二百時間ニテ四俵半、三百時間ニテ五俵半、四百時間ニテ六俵位ノ收穫アルハ是レ實際上ノ結果ナリ。然レバ此ノ一反歩ニ百時ニテ三俵ノ收穫アレバ、コレニ二百時間モ費スコヲ罷メ、他ノ一反歩ニ復タ百時間ヲ費セバ、是レヨリモ亦タ三俵ノ收穫アルベシ。及三百時間ヲ費スモノトセバ、又他ノ一反歩ニ百時間ヲ費セバ、コレヨリモ三俵ノ收穫アルベシ。語ヲ易ヘテ謂ヘバ同一ノ一反歩ニ三百時間費スヨリハ畑ヲ廣クシテ三反歩トナシ、一反歩ニ百時間宛費シ、一反歩ヨリ三俵宛ノ收穫、即チ三反歩ヨリ九俵ノ收穫ヲ得ル方ガ利策ニアラズヤ。是レトテモ土壤限リアリテ地價ノ高貴ナル箇處ニテ

ハ行ハルベカラズト雖モ米國魯西亞ノ如キ土地廣袤タル邦土ニテハ實施サレ得ベシ。

礦山所在ノ人民ハ礦業ニ従事ス。

温帶圈ノ北部北半球ニテハナル人民ハ伐木ニ従事スル者多シ。

島國併ビニ海濱ノ人民ハ漁業、製鹽、航運、貿易ニ従事スル者多シ。

方域狭小ニシテ人口夥多ナル邦國ニテハ製造工業ニ従事スル者多シ。

英國ノ如キ即チ是レナリ。此國ニテハ地味甚ダ瘠薄ナレモ、大ニ鐵ト石炭ヲ産出ス。此兩箇ヲ以テ器械ヲ造クリ、蒸氣力ヲ發セシメ、盛ンニ製造工業ニ従事ス。

試ミニ山林ヨリ一株ノ材木ヲ伐リ出シタル時、其價ハ極メテ低クシ、之レヲ鋸シテ板トナセバ其價ハ稍貴ラン。再ビ三タビ之レニ鉋シ、或ハ光澤ヲ着ケタランニハ、更ニ價ノ貴キヲ増殖セン。即チ天然物ヲ愈

々精製スレバ其價ハ愈々高貴ナラン。是レ製造工業ノ一國ヲ致富スル所因ナリ。

予嘗テ日本國ノ氣候地位地勢ト人民職業トノ關係ヲ論ジタルモノアリ。參考ノ爲メコレヲ左ニ掲グ。

亞細亞洲ノ東盡隅ニ火成的構造ノ島國アリ。コレヲ我日本トナス。其地形タルヤ細ク且ツ長ク狭ク且ツ延ブ。而シテ分水脊ヲナセル所ノ峻嶒タル山鏈ハ沿海線ニ並行シテ其中央ニ聯互スルヲ以テ假リニ天魔ヲ賃シ來リ巨鏑ヲ將チテ日本ヲ橫截シタランニハ其橫截圖△(三角形)ヲナスベキナリ。然レバ國內ニ深々タル大河江ノ在ルナキハ自然ノ道理ト云フベシ。大河長江果シテ在ルナシトセバ沖積的ノ豐沃ナル大平原ハ在ルナシト云フベシ。サレバ又這般ノ沖積的大平原ノ在ルナシトセバ果然我日本ハ農業ヲ以テ立國ノ大根元ト成ス能

ハサルナリ。

之ヲ要スルニ日本ハ山岳國ナリ。故ニ陸軍略ノ如キハ或ハ野戰砲隊ヨリモ寧ロ山戰砲隊ノ發達ヲ促致スルコトナルヘシ。鐵道略モ亦自カラ山岳國ニ順適シタルモノヲ應用シ水道山路開鑿急湍架橋等ノ技術發育ヲ誘引スルコトナラン。サレハ立國ノ根元タル生産略ハ果シテ如何ニスヘキヤ。如何ナル事業ヲ撰ブベキヤ。是亦一問題ト云フベシ。

凡ソ一國ノ生産略ハ其自然ノ地形地勢ニ順適シタル事業ヲ撰ブニアリ。蓋シ廣袤萬里平原彌茫滾々タル大江其中央ヲ貫キ幾多ノ支流其間ニ屈折シテ到ル處ニ沖積土ノ沃野ヲ成スモノハ是レ農耕牧畜ノ邦國ニシテ猶南北亞米利加濠太利大陸ノ如キ者ナリ。環海千里纜ヲ繫クヘキノ港碇ヲ投ズヘキノ灣沿岸ニ出入シ土地限リアリテ人

ハ限ナク、勞力賤クシテ石炭餘リアリ。是レ貿易製造ノ邦國ニシテ、猶英吉利新西蘭新西蘭ハ人口未ダ寡少ナレバ勞力ノ賃金モ亦隨テ高貴ナレド、予輩ハ其地形地勢上ヨリ貿易製造國ナリト立論ス。日本ノ如シ。

然ラハ則チ我日本ハ將來果シテ製造貿易ノ大邦ヲ恢弘スルニ足ルヘキヤ否ヤ。予輩ハ即チ積極ノ應答ヲナスモノナリ。其理由ハ果シテ何レノ邊ニ在ル乎。

地形

(第一) 日本ノ地形タルヤ細クシテ且長ク、狹クシテ且ツ延ブ、而シテ其位置地平線上ニ横ハラズシテ、縦線狀ニ直立セリ。

地形ノ幅狹クシテ長延ブ者ハ、幅廣クシテ長短キ者ヨリ沿海線特

ニ長シ。故ニ太々海運ノ事業ニ便宜ナリ。

地位ノ地平線上ニ横タハラズシテ、縦横狀ニ直立スル者ハ其間ニ

地勢

氣候、寒温、乾濕ノ偏差多ク、隨テ物産ノ種類太ダ多シ。譬ヘハ北海道ニテハ、鮭、鱈、鱈、昆布等ノ產出物アレバ、琉球地方ニテハ、甘蔗、甘薯、煙草、芭蕉布ノ產出アルガ如シ。今假リニ日本ノ位置ヲ地平線的ニ敷延セバ、其ノ間ノ氣候物産共ニ單一ニシテ、大生産國ヲ恢弘スルニ足ラス。

第二 日本ノ地形タル細ク且ツ長ク、狭ク且ツ延ブ。而シテ分水脊ヲナセル處ノ岨々タル山脈ハ沿海線ニ並行シテ、國ノ中央ニ綿亘スルコトナレバ、假リニ日本國土ヲ横截シタランニハ、銳尖ナル三角形ヲ爲スベシ。

斯ノ如キ三角形ノ頭頂邊ニハ、半寒裡ノ植物ヲ生育スベク、底邊ニハ、温帶圈裡ノ植物ヲ生育スベシ。故ニ物産ノ種類太ダ多シ。

第三 日本ノ地位タル地平線上ニ横タハラズシテ、線横狀ニ直立ス

山鏈

ルヲ以テ、其山脈山鏈モ亦コレニ駢行シテ縱線的ナリ。
地學ノ實例ニ據レバ、鑛物ハ橫線的ノ山鏈ヨリモ縱線的ノ山鏈ニ
多々ナリト云ヘリ。然レバ煤層ハ日本全國到ル處ニ延長シテ石炭
ノ供給太ダ多シ。以テ他日大ニ製造ノ事業ヲ興起スルニ足レリ。

第四 日本ハ島國ナリ、四圍皆ナ海水ヲ以テ環繞ス。

日本ノ近海ニハ多ク鯨魚、海豹、鰐虎等ノ水獸ヲ産シ、且ツ諸般ノ海
産物ニ富メリ。然レバ我國人ニシテ銳意這般漁獲ノ事ニ經營シ、魚
類ノ繁殖、漁獲法ノ改良等ヲ計リ、漁民共同會社ノ如キ者ヲ組織シ、
亦漁産ノ保護ニ周旋シ、特ニ捕鯨事業ニ從フ者ヲ庇輔シ、漁業法律、
賞與等ノ方法ヲ制定シ、魚産捕鯨者ヲ保護スルハ毫モ不正當ナル
干涉ニアラズ。兼テ外國捕鯨船、鰐虎船等ノ我海岸ニ寄港シテ薪水
食品等ヲ添備セバ、日本ハ將來必ラズヤ北洋物漁獲ノ中心トナル

可シ。

第五 我日本ノ位置タルヤ亞細亞北亞米利加兩大陸ノ間ニ在リテ、東南ニ南亞米利加ヲ控ヘ、西南ハ東印度諸島ニ對シ、且ツ陽ニハ濠太利、南洋諸島ニ面セリ。

我日本ノ東隣ニハ殷富ヲ以テ宇内ヲ睥睨スル北米合衆國アリ、是レ我ガ綠茶、雜貨ノ販賣市場ナリ。北隣ニ魯領浦鹽斯德、黑龍江領アリ、我ガ北海道ノ農産物ヲ消流販賣ス可キ將來ノ好市場ナリ。西隣ニ支那アリ、是我水産物食鹽ノ市場ナリ。南隣ニ濠洲、新西蘭アリ、我ガ雜貨絹物ヲ販賣ス可キ將來市場ナリ。且ツ將來我物産ノ新販路ヲ廣ク印度、瓜哇、呂宋、マニラ、地方若クバ加那太、布哇、ノキシコニ求め、尋デニカラガ運河竣工ノ後、南米ブラジル國、北米合衆國ノ大西洋岸若クバ歐洲西岸ノ各港ト直接ノ貿易航路ヲ開通スルノ秋ニ

貿易風

到レバ、日本國ハ實ニ東洋商業ノ中心トナルベシ。

第六 日本濠洲間、日本南亞米利加間ノ航海ニハ往復共ニ東北東南ノ兩貿易風ヲ利用スルコトヲ得ベシ。

貿易風ノ區域ニ入レバ風位太ダ變更セズ、毎ニ一定ノ方向一定ノ速力ヲ以テ吹キ來ルヲ以テ隨テ水手ノ勞ヲ用ヒカヲ要スルコトヲ甚ク少シ。然レバコレヲ帆走船ニセバ危險ノ憂慮特ニ少ク、且船ノ進力太ダ迅速ナリ。是レヲ補蒸氣船ニセバ其間蒸氣ノ運轉ヲ中止スルモ可ナリ、故ニ石炭ノ使用ニ莫大ノ減少利得アリ。是レヲ蒸氣船ニセバ其間蒸氣ヲ緩メ、總帆ヲ張り、風力ヲ以テ速力ヲ補フモ可ナリ。コレ亦石炭ノ使用ニ莫大ノ減少利得アル可シ。然レドモ、尙シ蒸氣罐ヲ緩メザレバ、帆力ヲ以テコレヲ補ヘバ、蒸氣ノ兩力ノ爲メニ船ヲ進度ハ特ニ迅速ナルコトナラン。然レバ航海ノ時間モ隨

潮流

北南半球季節ノ轉倒

テ減少シ、隨石炭ノ使用モ減少スルコト、知ルベシ。

第七 日本北亞米利加間ノ帆走航海ニハ往復共ニ順風ト潮流トヲ利用スルヲ得ベシ。

日本ヨリ北米合衆國ニ渡航セシニハ先ツ東北方ニ流駛スル處ノ黑潮ニ乘シ、北緯四十度邊マテ航行シ、此所ニテ西風ノ受ケ、東方ニ駛走シ、須臾ニシテ北米ニ到着スベシ。歸途ハ米國ヲ發出シテ西南ニ駛走シ、北緯廿度邊ニテ赤道北路大潮流ニ乘シ、東北貿易風ヲ受ケ、布哇ニ寄港シ、是ヨリ帆腹飽滿、順風潮ヲ趁フテ快走シ、四旬有餘ニシテ日本ニ歸航スルヲ得ヘシ。

第八 北半球ト南半球トハ季節相轉倒ス。日本ハ北半球ニ在リテ濠洲、南半球ニ在リ。濠洲ハ近ク我南隣ニ在リ。然リ而シテ日本ノ春ハ濠洲ノ秋ト

ナリ、彼レノ夏ハ我ノ冬ナリ。故ニ日本ト濠州トノ間ニ貿易ヲ開通セバ、兩國共ニ時候後レノ餘リ産物ヲ交換スルヲ得ベシ。

第九 日本ハ天然ノ山水ニ富ミ、其風景甚ダ優美ナリ。西洋人ハ日本ノ國土ヲ歎稱シテ世界ノ極樂園ト唱呼セリ。

芙蓉ノ雪、吉野ノ櫻、此所ノ山、彼所ノ水、悉ク是レ天然ノ美ヲ鍾メザルハナシ。以テ暗々裡ニ日本國民ガ美術的ノ感念ヲ養成發育セシムルニ足レリ。

第十 日本國民ハ美術的ノ觀念ニ富メリ。

日本人ハ甚ダ美術的ノ觀念ニ富メリ。其ノ這般ノ觀念ガ變則的ノ發達作爲シタルニモセヨ、其勢力ニシテ猶ホ未ダ消失セザルモノトセバ、之レヲ正則的ニ誘導スルヲ得可シ。予輩ハ這般ノ勢力ガ潜伏シツ、アルヲ確信スルモノナリ。故ニ日本國民ガ將來ノ間ニ精

妙ナル大美術者、大製造者ト化成スルノ容量スルヲ認識ス。

邦國將來ノ趨勢

以上ノ諸原則諸解説ヲ悟了含味シ、所在ノ氣候、地位、地勢、人民ノ性情、職業、物産等ヲ熟考シタルニハ、其將來ノ趨勢ハ容易ニ豫知サレ得ベシ。予嘗テ政治地理ノ諸原則ヲ應用シテ、支那外なる第二の上海ト云ヘル論說ヲ起シタルヲアリ。參考ノ爲メコレヲ左ニ掲グ。

佛人安南ヲ取り、銅柱ニ銘シ、紅河(Sana Koi)、滄瀾江(Mekong or Cambodia River)ノ兩溪谷ヲ經略シ、將サニ支那南部ト內陸貿易ノ衢路ヲ開通セントス。英人豈ニ勃勃然タラザランヤ。是ニ於テカ故サラニ師ヲ起コシ(伊蘇布物語ノ狼ト小羊トノ譚ノ如キ理由ヲ以テ)、貔貅一軍、緬甸ニ入り、阿瓦(Ava)ノ舊都、馬德拉(Mandalay)ノ新京ヲ陷レ、國王ヲ擒ニシテ逆境ノ間ニ遠竄シ(當時ノ情况ハ白樂天ガ長恨歌中ナル「漁陽聲

鼓動地來驚破霓裳羽衣曲ノ二句ヲ以テ全班ヲ蔽フベシ。英領緬甸ト緬甸本國トノ境界線ハ敢ヘナクモ抹殺サレテ、彼ノ東接眞臘西接東天竺西南墮和羅南屬海北南詔地長三千里廣五千里東北袤長屬羊苴咩城凡屬國十八トサシモニ繁華ト全盛ヲ極盡セシ驃ノ朝廷モ異境異種ノ民人ガ掌中ニ入リヌ。嗚呼此レヲ明治十八年十一月ノ事トナス。

緬甸ノ全部ハ英人ノ掌中ニ入リタリ。英人ハ數理的ノ人民ナリ、通商貿易ノ人民ナリ。加之ナラズ彼等ガ緬甸ヲ征服シタルハ、佛人ガ安南ヲ征服シタル返照ナリ。佛人ガ支那南部ト內陸貿易ト衝路ヲ開通スルノ企圖ヲ先ヅ制セントスヲ以テナリ。彼等豈ニ躊躇センヤ。是ニ於テカ大金沙江(Lawady River) 清人ハ怒江トモ稱ヘ、又直譯シテ依拉襪底河トナスヲ沿ヒトングニ到ル一百七十哩ノ既成鐵道ヲ延長シ、馬

德林ヨリ新街(Bhamo)ノ間、稻花黃雲ヲ吐キ、綿絮白雪ヲ吹キ、麻栗樹翠ニシテ滴レントスル處ヲ貫通シ、夫レヨリ一ハ西北ニ折レテ阿薩密(Assam) 清人ハ亞山トモ稱ヘリニ入り、印度鐵道ノ計畫線ト相連絡シ、一ハ暹羅王國ノ西北部ニ到リ、シムメ(Ximme)ニ到リ、此處ヨリ一線ハ南伸シテ盤谷府ニ達シ、一線ハ支那ノ西南境ナル雲南省普洱府(Poocul)ノ思茅廳(Senow)ニ走ラシメントス。而シテ英人ハ業既ニ大金沙江ノ右岸ブローム府ニ到ル一百七十哩ノ鐵道線ヲモ敷キ了リ、且ツヤトング、馬德禮ノ間ハ兩極ヨリ工事ニ着手シタリキト。眞個ニ曠世ノ事業ナル哉。

予輩ハ緬甸鐵道ノ遂ニ成就スベキヲナルヲ確信ス。何ニヲ以テカ確信スル。曰ク英人即チチウトニク民族ノ事業ナルヲ以テナリ。彼レチウトニク民族ノ意匠ハ雄大ナリ、然レドモ緻密ナリ、冒險流ナリ、然レ

ドモ老實ナリ。其計畫ノ如キハ深夜沈々タル間ニ千思萬考シ、東天將
サニ白カラントスルヤ、他人ニ先チ立ドコロニシテ着手シ、崎嶇間關、
竟ニ能ク其志ス處ヲ果タス。緬甸鐵道ニシテ此民族ノ手ニ着ケラル、
豈ニ成就セザランヤ。世人若シ英人カ蓄意ノ深遠ナルヲ怪疑スルモ
ノアラバ、請フ郭嵩焘氏ガ倫敦駐在ノ清國公使タリシ際、李中堂ニ上
リタル書ヲ閱了センカ。

去冬上海ヲ經、格致書院ニ於テ一幅火輪車道圖ヲ見ルニ印度ヨリ直チニ
雲南ニ通シ一ハ臨安ニ出テ東シ廣州ニ趨キ一ハ楚雄ニ出テ、北シ四川
ニ趨キ折テ漢口ニ達ス一ハ廣州ヨリ嶺ニ循ヒ湖南ニ出テ漢口ニ會ス又
乃チ南京ヨリ鎮江ニ至リテ東シ上海ニ出テ一折テ寧波ニ出テ以テ
京師ニ達ス之ヲ見テ怪昨ス念フ雲南南メテ通商シ即チ火輪車路ニ籌及
スルナリ倫敦ニ來ルニ及ビ此圖ヲ得ル已ニ十餘年前ヨリ出ルヲ知ルナ
リ蓋シ西人蓄意ノ深キ至ラザルナキナリ印度ノ火輪車線カニ阿薩密ニ
及ビ中國ニ通スルヤ山南山北兩道ヲ分チ北道ハ阿薩密ヨリ直チニ依拉

磯底河ニ抵リ南道ハ緬甸ヲ繞出シ折レテ東北シ依拉磯底河ニ會シテ以
テ巒允ニ達ス豫算此ノ如シ凡一二年ノ後兩處鐵道必ス興修スル者トス
ト。然リ、ジョン、ブル如何ンゾ中止スベケン。其ノ眼中豈ニ亞細亞アラン
ヤ。

嗚呼嗚呼緬甸鐵道ノ結果何事ゾ。緬甸内地ノ土産モ、暹羅國裡ノ物品
モ、阿薩密所在ノ石鹽、石油、石炭モ、雲南省中ノ金、銀、銅、鐵、水銀モ、二千餘
萬ノ人口ヲ保有セルテフ四川一省ノ諸貨物モ、天然無量ノ利源ヲ未
ダ開發セサルテフ貴州地方ノ蓄藏モ、北ハ温帶中ヨリ、南ハ熱帶裡ノ
物物産産ハ這般鐵道ニ賴リ、大金沙江ノ溪谷ヲ南下シテ其江口ニ幅
狭スベケン。大金沙江口ノ傍ニ港頭アリ、ラシグーン(Rangoon)ト云フ。
海ヲ距ルコト二十七哩、江水注々トシテ幾多ノ大艦巨舶ヲ錨泊セシ
ムベク、モンキー、ポイントノ突角ハ風波ヲ遮斷スベク、其所在ハ坦平

ニシテ百萬ノ戸屋ヲ建造スルニ足レリ。是レ豈ニ竟ニ第二ノ上海ヲ
ラザランヤ。

後印度所在ナル歐洲各國ノ殖民地ニシテ今後ラングーント能ク競
争シ得ルモノヲ佛領ノ柴棍港トナス。然レドモ子輩ハ柴棍ガ竟ニラ
ングーンノ競争者タル能ハザルモノナル筈ヲ確信ス。何ニテテカ
確信スル。曰ク羅甸民族ノ殖民地ナルヲ以テナリ。想フニ羅甸民族ハ
小説的ナリ。戯曲的ナリ。通商貿易ノ如キハ其最短處ナリ。チエートニク
民族ノ最長處ハ羅甸民族ノ最短處ナリ。自己ノ最短處ヲ以テ他人ノ
最長處ト相競争セントス。是レ如何ンゾ能クスベケンヤ。柴棍ハ佛領
ナリ。羅甸民族ノ殖民地ナリ。ラングーンハ英領ナリ。チエートニク民族
ノ殖民地ナリ。柴棍ノ竟ニラングーンニ數歩ヲ讓與スル豫言スベキ
ナリ。况ンヤ柴棍ト支那境界線トノ距離ハ、ラングーントノ距離ニ二

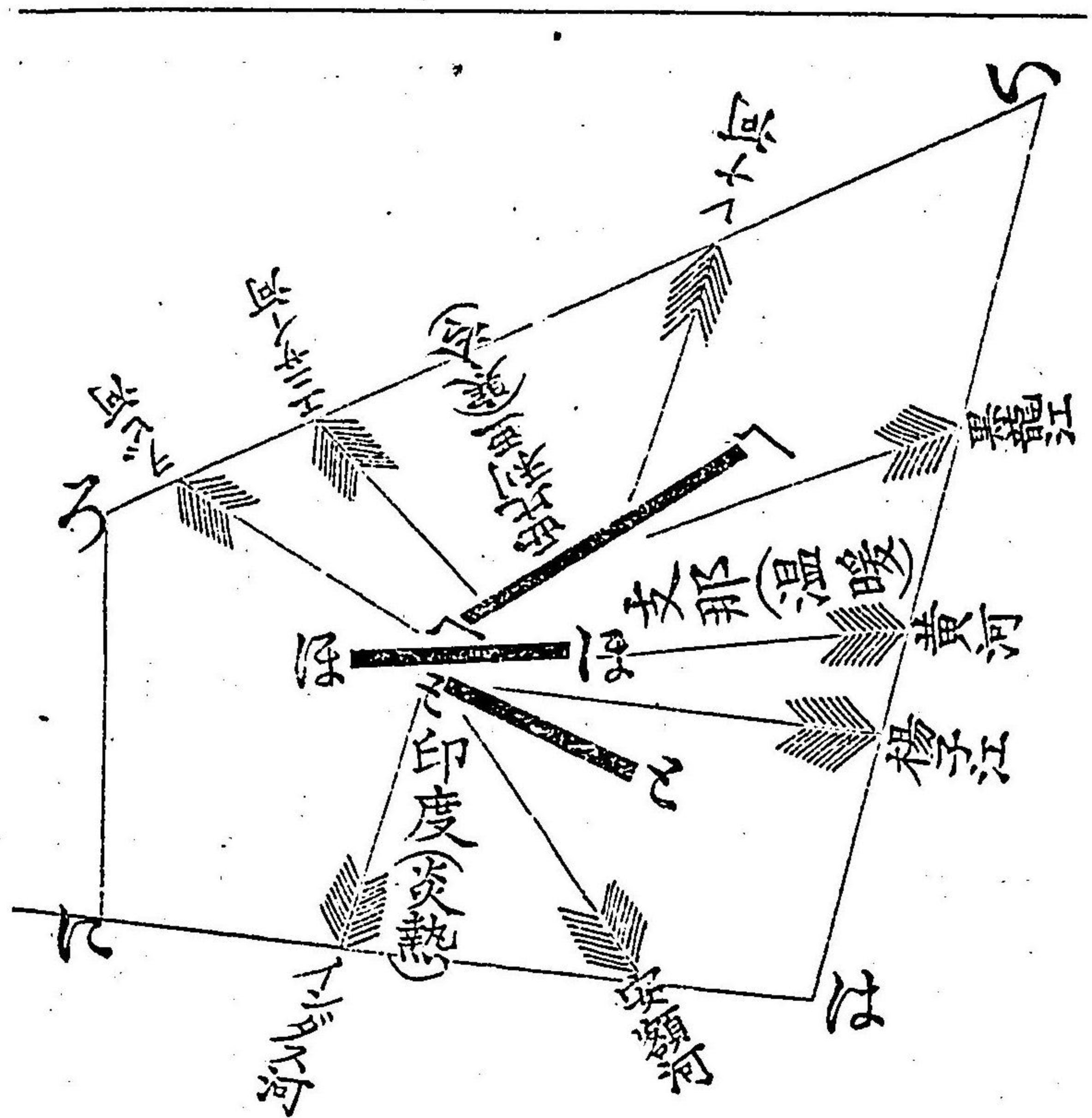
倍スルオヤ。嗚呼ラングーンハ今後ニシテ必ラズ後印度所在ナル歐
洲各國ノ諸殖民地ニ覇タルベケン。

料ルニ中央亞細亞ナル英魯ノ鐵道線ガ相連絡スルモ今ヨリ數年ニ
出デズ。緬甸鐵道ノ落成モ亦今ヨリ數年ニ出デザラントス。悟了セヨ、
日本支那ノ旅客ハ暹羅國都ナル盤谷府若クハラングーンニ上陸セ
バ、漁笛一聲、鐵車夢ヲ載セテ輒チ歐洲ノ諸大都ニ到ルベキコトヲ。日本
ノ貨物モ亦這般鐵道ニ頼リテ以テ直接ニ前後ノ兩印度、中央亞細亞
ニ運搬サレ得ベキコトヲ。日本ノ水産物モ亦頼リテ以テ支那ノ西南部
ニ入り込ミ得ベキコトヲ。語ヲ寄ス。蒲潮斯德港ニ注目シ、西比利亞鐵道
工事ヲ喃喃スル人士ヨ。請フ轉一轉シテラングーン港ニ注目シ、緬甸
鐵道工事ヲ喃喃セヨ。嗚呼緬甸鐵道、チエートニク民族ノ鐵道。ラングー
ン港、第二ノ上海。宜シク予輩ノ腦裡ニ鑄銘スベキ哉。

亞細亞ノ地理研究ノ方針

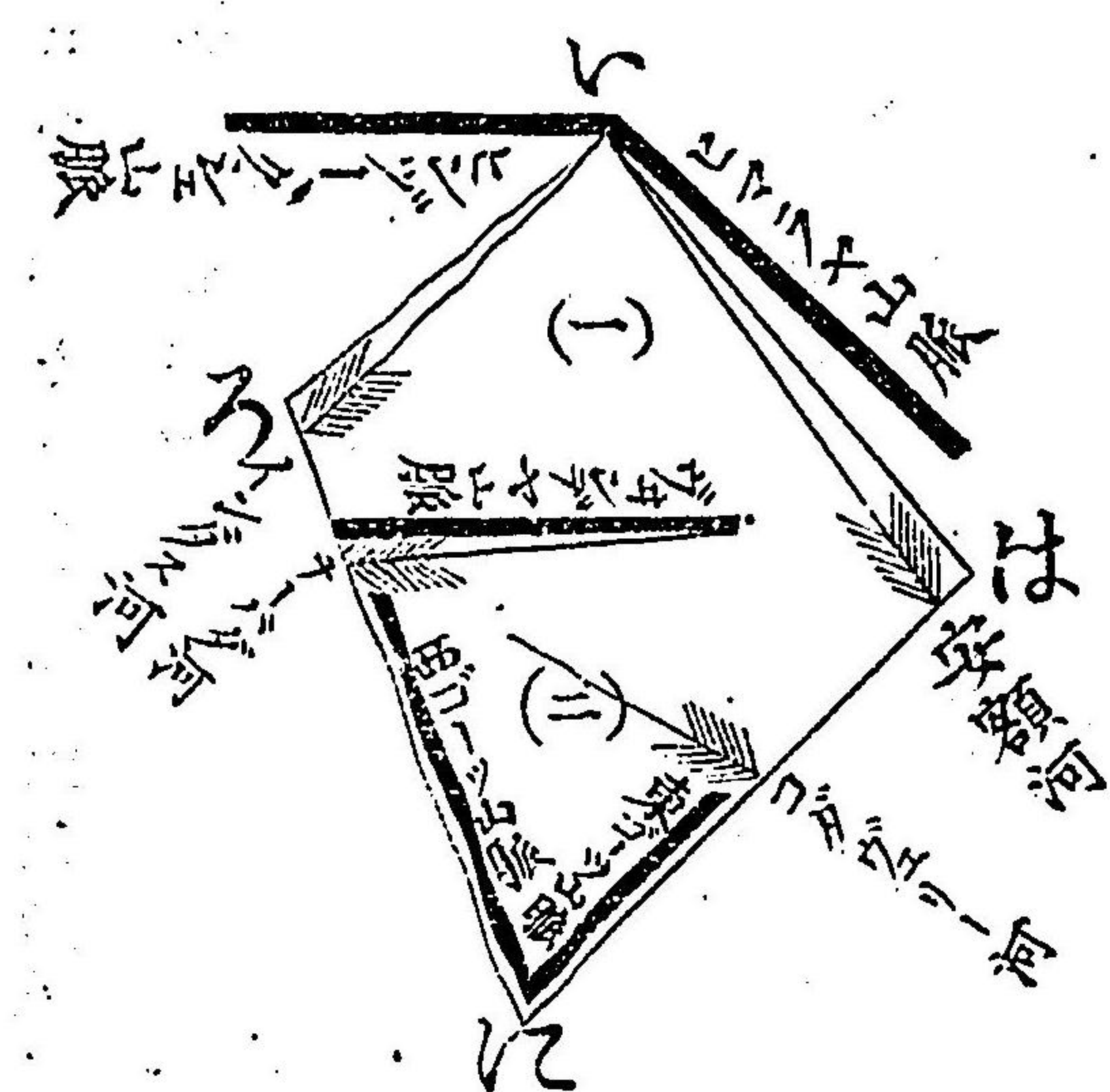
〔政治地理研究ノ方針〕ノ諸原則ト諸解説トヲ應用セバ亞細亞ノ地理ハ容易ニ悟了サルベシ能ク能ク地圖ヲ熟覽熟考シ而シテ前陳ノ諸原則諸解説ト相對照參酌スベシ。

先ツ第一ニ亞細亞ノ地勢山川ノ形狀ヲ知ラント欲セバ亞細亞ノ形狀ヲ第七圖いろはにノ如ク略定シ而シテいろハ北氷洋ニ瀕シいろハ太平洋ニ瀕シいろハ印度洋ニ瀕スルモノト略記シ尋テ共山脈ほほヒンツークーシユ并ニ崑崙山へへアルタイ山脈とヒマラヤ山脈とヲ略書セヨ斯クセバ亞細亞中央ノ地勢高崇ナルヲ自カラ悟ルナルベシ而シテ又亞細亞大河ノ水源ハ必定此ノ邊ニ存在スルヲモ悟ルナルベシ尋テ又ほへへ以北ノ川河ハいろ即チ北氷洋ニ向ヒテ注ギへへととほトノ間ニ在ル川河ハいろ即チ太平洋ニ向ヒテ注ギととほ以南ノ



川河ハはに即チ印度洋
 ニ向ヒテ注グコヲモ悟
 ルナルベシ然リ而シテ
 地圖ト對照參酌セバレ
 ナエニサイヲヒノ三大
 河ノ北流シ、黒龍江、黄河、
 楊子江ノ東流シ、安頓アンダンイ
 ンダス兩河ノ南流スル
 ハ決シテ偶然ナラザル
 ヲ悟ルナルベシ而シ又
 此等大河ノ流域ヲ熟覽
 熟考スレバ實ニ亞細亞

大陸ハ三箇ノ大平原ヨリ成立スルヲモ悟ルナルベシ。是ニ於テカ
 細亞ノ地勢山川ノ形状ハ了然タルナラン。
 次ギニ西比利亞部ノ氣候ハ寒冷ニ、支那部ハ温暖ニ、印度部ノ炎熱ナル
 ヲヲ略記シ、以テ各部ナル動植物ノ差異アルヲ略量シ、而シテ物産ト
 人民ノ職業ニ差異アルヲ略定スベシ。
 次ギニ西比利亞ノ劣等黄色人種ヲ以テ棲居サレ、支那ノ高等黄色人種
 ヲ以テ棲居サレ、印度ノ「カウカシヤ」人種ヲ以テ棲居セラル、ハ地勢上
 氣候上ニ大關係ヲ有シ、斯ク人種配布ノ區分アルモ甚ダ偶然ナラザル
 ヲ自カラ悟ルベシ。又因リテ以テ各部ガ特一ナル開化ヲ發達シタル
 モ怪ムニ足ラザルヲ悟ルベシ。
 獨リ大陸ノミナラズ箇々ノ邦國ガ地理ヲ悟了セシニモ、亦前陳ノ諸原
 則諸解説ヲ適宜應用スルニ過ギズ、假令ヘバ印度ノ地理ヲ研究セント



欲セバ、先ヅ印度ノ形状ヲ第八圖いろはにノ如ク略定シ、而シテはにハ
 ベンガル灣ニ瀕シるにハ亞拉比亞海ニ瀕スルヲ略記シ、尋テ所在ノ
 諸山脈ヒマラヤ、ヒンヅ、クレーシ、グ
 #ンデヤ、西ゴーツ、東ゴーツノ位置ヲ
 略畫セヨ。斯クセバ國內ノ大河タル
 インダス、ナーバダ、ゴダヴエリー、安
 ノ水源、流域、河口等ニ關スル諸般ハ
 自カラ悟了シ得ベシ、而シテ亦印度
 ハ二箇ノ大平原(一)安頓、インダス河
 ノ溪谷(二)デカン地ヨリ成立スルヲ
 ヲモ悟了シ得ベシ。
 斯クノ如クナレバ、昔シ亞細亞ノ地理ヲ研究セントセバ、別表中ノ項目

ヲ前陳ノ諸原則諸解説ト相對照シ傍ラ地圖ヲ按ジテ幾多ノ思慮ヲ費
スベシ。茫茫タル亞細亞大陸ノ形勢モ一日ニシテ學者ノ腦中ニ納メ入
ル、ヲ得ベシ。

國名	地位	面積	人口	海岸線地勢	山河湖	氣候	人種人情	宗
葡 萄 牙	大西洋ノ西南に在リ	四、七〇八、一七八八	三六、〇二八方哩	大西洋ニ濱ス西班牙	大西洋ニ濱ス	溫暖	羅匈民族輕快浮	立憲
西 班 牙	佛國ノ西南に在リ	一七、三五八、四〇四八	一、九七、一七、七〇八	地中海ニ濱ス	地中海ニ濱ス	溫和	羅匈民族輕快浮	立憲
希 臘	小半島及沿岸に在リ	一、九七九、四五三二	一、九七九、四五三二	海岸ノ曲折多ク小島多シ	ピンドス山脈	溫暖	希臘民族	立憲
土 耳 其	歐羅巴ノ東南部に在リ	九、二七七、〇四〇八	一、二五、二八九方哩	海岸ノ曲折多ク小島多シ	ピンドス山脈	溫和	蒙古人種勇敢	回教
澳 匈 帝 國	東南に在リテ歐	四〇、三四八、二一五八	一一、四〇、九四二方哩	地中海ニ濱ス	ピンドス山脈	乾燥稍寒冷	澳大利チニ同	新教
伊 太 利	歐陸ノ中部ヨリ	一一四、四一〇方哩	三〇、二六〇、〇六五八	地中海ニ濱ス	アルプス山脈	溫暖歐洲ノ防塞	羅匈民族輕快浮	立憲
瑞 西	佛國伊太利獨逸	一五、八九二方哩	二、九五七、五二七八	地中海ニ濱ス	アルプス山脈	夏ハ清涼歐洲ノ避暑場ト稱ス	愛國心ニ富ム	共和
佛 蘭 西	比利牛ス山ノ南	二〇四、〇九二方哩	三、八二八、九〇三	地中海ニ濱ス	ピニンネ山脈	溫和ニシテ葡萄	羅匈民族輕快浮	立憲
和 蘭	普魯西ノ西北海	一一六、四八方哩	四、四五〇、八七〇	平坦ナリ海面ヨリ低	ライン河	溫和濕潤	チウトン民族忍新	立憲
獨 逸	小普魯西	四六、八五五、七〇八	二八、三二八、四七〇	北平洋ニ濱ス	アルプス山脈	冬中ハ寒冷ナリ	愛國心ニ富ム	立憲
魯 西 亞	歐羅巴大陸ノ東	九一、八八八、八四七	二、〇九五、五〇四	北平洋ニ濱ス	天山山脈	南部ハ溫和	斯拉ヴ民族大悠	立憲
丹 麥	北平洋ニ濱ス	一、九八〇、二五九	一、九八〇、二五九	北平洋ニ濱ス	スラヴ山脈	溫和	冒險敢爲	立憲
諾 威	歐陸北平洋ニ濱ス	四、七三九、九〇一	四、七三九、九〇一	北平洋ニ濱ス	スラヴ山脈	寒冷	チウトン民族	立憲
大 英	英國所領中歐洲	三三、三二五、二五二	四、九一八、三三八	海岸線屈曲長港多シ	シヤンノ河	溫和多雨青草繁	忍耐力少シ	立憲
大 日 本	北平洋ニ濱ス	三、九〇七、七三六	三、九〇七、七三六	山岳極メテ多シ	高山	溫和北部寒冷	スコット民族	立憲
佛 蘭 西	佛蘭西ノ東に在リ	五〇、八二三方哩	一、二五、二八九	海岸線ハ屈曲多ク良	ピニンネ山脈	溫暖	チウトン民族	新教
愛 爾 蘭	愛爾蘭ノ西に在リ	二六、一三八、五二八	二六、一三八、五二八	平野多シ	ハムパー河	多雨	忍耐力少シ	立憲
大 日 本	北平洋ニ濱ス	二九八、二〇方哩	三、九〇七、七三六	山岳極メテ多シ	高山	溫和北部寒冷	スコット民族	立憲

河 湖	氣 候	人 種 人 情	宗 教 政 治	物 産 貿 易	都 港
丘、テームス、アヴァン、 湖	温暖 多雨	チウトニック民 忍耐力強 工業ヲカマシテ 貿易ニ従事ス	新教 信向ハ自由 立憲君主政	金巾、羅紗、麻 布、刀器、鐵、 石炭ヲ輸 出ス、石炭ヲ 輸入ス、麥、 穀物、肉、 砂糖、咖啡、 木材	倫敦 三、八一六、四八三 人 大市 三、四〇〇、七 七四 人 マンチン スター 三、四一、 四一八 人 リヴァ プール 五、五二、 五〇八 人
ス山ハ合衆王國中 最	温和北部寒冷	スコット民 耐節儉徳行	新教 政治ハ英蘭 ニ合	家畜、麥類、 石炭、羅紗、 麻	首都 エジンバラ 二、三六、 〇〇二 人 大港 グラスゴ 六、七四、 〇九五 人
河大ナリ	温和多雨青草繁 茂ス	ケルチック民 多シ チウト ニック民 モアリ	新教 政治ハ英蘭 ニ合	輸出農産物、 家畜、麥等	首都 マーセル テイド ザール 四、八、 八五七 人 大港 ベルフ ス 二、〇、 八三二 人
湖タラシムルニ切 要ナリ、シ ララタル	地中海、 四、喉重、 輪、マ ルタ島、 地中海、 中央ヲ占 メ、サイ プラス	チウトニック民 新教 兩國各自 ノ憲法 ヲ有スレ ドモ同一 ノ王ヲ奉 ズ	新教 政治ハ英 蘭ニ合	瑞典麥類、 鐵、木 材、家畜、 麥等	首都 ストック ホルム 二、一五、 六八八 人 大港 クリスチ ニヤ 一、二八、 三〇一 人
ウカサス大山脈 タイ	南部ハ温和 中央以北ハ 極メ	チウトニック民 新教 チウトニック 民族忍節儉	新教 政治ハ英 蘭ニ合	輸出小麥、 木材、 麻、皮、 毛、鐵、 白銀、銅、 鐵、鋼、 茶、砂糖	首都 コペン ハーゲン 二、八五、 七〇〇 人
ラク、フォレスト山脈 温ナリ	冬中ハ寒冷ナリ	チウトニック民 忍節儉 愛國心ニ富ム	新教 政治ハ英 蘭ニ合	穀類、家畜、 木、 材、毛、 織、鐵、 器、麻、 羅紗、 葡萄酒、 麥酒、 輸出、 輸入、 綿、絹、 亞、 麻、砂糖、 咖啡	首都 大市 ベルリン 一、三一 五、二八 七 七 人 大市 ムニッ ヒ 二、六一 一、九八 一 八 人 ドレス デン 二、四六 〇、八六 八 人 ブレン スロー 二、九六 〇、六四 〇 八 人 大港 ハム ブル 二、三〇 五、六九 〇 八 人 ダンツ キヒ 一、四八 〇、八〇 五 八 人
ミューズ河	温和濕潤	チウトニック民 忍節儉 立憲王國	新教 政治ハ英 蘭ニ合	穀類、農物、 亞麻、 人民貿易 ヲカム	首都 大市 アムス テル ダム 一、四九 、四四七 八 人 ロテル ダム 一、九三 〇、〇一 六 八 人
山脈シユラ山脈 セイ	温和ニシテ 葡萄 能ク生長ス	チウトニック民 忍節儉 立憲王國	新教 政治ハ英 蘭ニ合	石炭、鐵、 産物、 故ニ製造 ニ名ア リ、農産 物、羅紗 糸	首都 大市 ブリュ ッセル 四、五八 、九三九 九 人 アント ワール 二、一〇 、五三三 四 八 人
高山(一五七八尺) ニシテ此國 内ニ	夏ハ清涼 歐洲ノ 避暑場ト 稱ス	西部ハ佛人 ト同 ク、東部 ハ獨逸人 ト同シ 節儉ニ テ、愛國 心ニ富 ム	新教 政治ハ英 蘭ニ合	穀類、葡萄酒、 橄欖、 生糸、絹、 大 理石、細 工、榮耀 品	首都 大市 ローマ 二、七三 、二六八 八 人 大市 ミラン 四、六三 、一七二 八 人 大市 ナポリ 二、九五 、五四三 八 人
モトナ火山	溫暖歐洲ノ 防寒 場ト稱ス	チウトニック民 忍節儉 立憲王國	新教 政治ハ英 蘭ニ合	穀類、葡萄酒、 橄欖、 生糸、絹、 大 理石、細 工、榮耀 品	首都 大市 ローマ 二、七三 、二六八 八 人 大市 ミラン 四、六三 、一七二 八 人 大市 ナポリ 二、九五 、五四三 八 人
山脈	乾燥稍寒冷	チウトニック民 忍節儉 立憲王國	新教 政治ハ英 蘭ニ合	穀類、葡萄酒、 橄欖、 生糸、絹、 大 理石、細 工、榮耀 品	首都 大市 ローマ 二、七三 、二六八 八 人 大市 ミラン 四、六三 、一七二 八 人 大市 ナポリ 二、九五 、五四三 八 人
西境カルパチヤン山 、 ブルゲリヤ間ダニ 、 土耳其間バルカン山	温和	チウトニック民 忍節儉 立憲王國	新教 政治ハ英 蘭ニ合	穀類、葡萄酒、 橄欖、 生糸、絹、 大 理石、細 工、榮耀 品	首都 大市 ローマ 二、七三 、二六八 八 人 大市 ミラン 四、六三 、一七二 八 人 大市 ナポリ 二、九五 、五四三 八 人
トプ山脈	温和	チウトニック民 忍節儉 立憲王國	新教 政治ハ英 蘭ニ合	穀類、葡萄酒、 橄欖、 生糸、絹、 大 理石、細 工、榮耀 品	首都 大市 ローマ 二、七三 、二六八 八 人 大市 ミラン 四、六三 、一七二 八 人 大市 ナポリ 二、九五 、五四三 八 人
山シラ、子ブダ山 北部中部温暖	温和	チウトニック民 忍節儉 立憲王國	新教 政治ハ英 蘭ニ合	穀類、葡萄酒、 橄欖、 生糸、絹、 大 理石、細 工、榮耀 品	首都 大市 ローマ 二、七三 、二六八 八 人 大市 ミラン 四、六三 、一七二 八 人 大市 ナポリ 二、九五 、五四三 八 人
ニール河	温暖	チウトニック民 忍節儉 立憲王國	新教 政治ハ英 蘭ニ合	穀類、葡萄酒、 橄欖、 生糸、絹、 大 理石、細 工、榮耀 品	首都 大市 ローマ 二、七三 、二六八 八 人 大市 ミラン 四、六三 、一七二 八 人 大市 ナポリ 二、九五 、五四三 八 人

河 湖	氣 候	人 種 人 情	宗 教 政 體	産 物 貿 易	都 港
興安嶺、陰山、崑崙山、 楊子江、廣東河	夏ハ炎熱冬ハ寒 冷	蒙古人種	佛敎 儒教 王制	米、茶、麻、藍、煙 草等	國都 東京 一、二二一、八八三八
二河ハ豆滿江、鴨綠江	乾燥 寒	蒙古人種 人情凶惡	佛敎 儒教 王制	大豆、紙等	國都 大坂 一、二二一、八八三八
流達ル 源ヨリノ 量セバ 三千里 アリ	六七十里 七一里 六三二里 五五五里 五四里	蒙古人種 人情凶惡	佛敎 儒教 王制	大豆、紙等	國都 東京 一、二二一、八八三八
越中	中部ハ溫和 南部ハ溫和 北部ハ寒多シ	蒙古人種	佛敎 儒教 王制	米、茶、麻、藍、煙 草等	國都 東京 一、二二一、八八三八
上(中)	九、八八尺	蒙古人種	佛敎 儒教 王制	米、茶、麻、藍、煙 草等	國都 東京 一、二二一、八八三八
中(上)	一一〇、一五五尺	蒙古人種	佛敎 儒教 王制	米、茶、麻、藍、煙 草等	國都 東京 一、二二一、八八三八
中(中)	九、八八尺	蒙古人種	佛敎 儒教 王制	米、茶、麻、藍、煙 草等	國都 東京 一、二二一、八八三八
中(下)	九、八八尺	蒙古人種	佛敎 儒教 王制	米、茶、麻、藍、煙 草等	國都 東京 一、二二一、八八三八
越中	九、八八尺	蒙古人種	佛敎 儒教 王制	米、茶、麻、藍、煙 草等	國都 東京 一、二二一、八八三八
海ニ濱シ海岸線長シ フヤ、ヒンツ、クローシ フンテヤ東岸東部 岸西ゴトツ山アリ シ、コダヴェエリ、ナ ニ在リ安南ニハ紅河ア ンボヂヤ安南ノ間カン アリ暹羅ニハ大河メ ニハ大河サルウェン、イ 等アリ カムボヂヤ暹 ニホー湖アリ	炎熱陰雨濕氣多 健康ニ宜シカ シラ	蒙古人種 人情凶惡	佛敎 儒教 王制	砂糖、米、綿、煙 草、麻、木、材、木、 象牙、胡椒、竹、 金、銀、寶石等	安南首都 佛領交趾ノ港サイゴン 暹羅首都バンコック 緬甸首都マンダレー 英領緬甸ノ港ラングーン 英領海峽植民地 シンガポール

歐羅巴政治地理研究ノ方針

歐羅巴ノ地理ヲ研究セント欲セバ先ヅ此大陸ヲ西洋婦人ナリト假定シ、西班牙半島ハ頭部、ピリニース山邊ハ頸、佛蘭西、ベルジヤム、和蘭、日耳曼ハ背部、伊太利ハ腕ヲ出シタル狀ト看做シ、土耳其ハ腹部、魯西亞ハ洋袴ヲ履キタルモノト想像シテ能ク記憶スベシ。

次ギニ彼ノ羅匈民族「チウトン」民族「スラヴ」民族トノ間ニ宗教、政體、人情、物産ノ相殊異スル理由ヲ能ク悟了スベシ。假令ヘバ葡萄牙ト云ヘバ羅匈民族ノ邦國ナルヲ以テ問ハズマテ其ノ人情ノ輕快浮華、其宗教ノ舊教ヲ奉ジ、政治上ニ變化騷動多ク、物産ハ酒、榮耀品等ナルコトヲ悟了スベシ。又和蘭ト云ヘバ「チウトン」民族ノ邦國ナルヲ以テ問ハズマテ其人情ノ忍耐節儉ニシテ事業ニ勉強シ、貿易ニ力ムルヲ悟了シ、宗教ハ新教ニシテ、政治上ニ變化少ク、物産ハ人生必須ノ品タルヲ悟了ス

ベシ。而シテ將來ノ趨勢ニ至リテモ葡萄牙ハ希望少ク、和蘭ハ愈々盛大ナルモノト化成スルヲ豫知スベシ。又和蘭トベルシヤムトハ共ニ相隣リ、共ニ小國ニシテ、共ニ地勢扁平ナル邦土ナルモ、甲ハ「チウドン」民族ノ邦國ナルヲ以テ人情節儉ニシテ、宗教ハ新教ヲ奉シ、獨逸語派ヲ使用スルモ、乙ハ羅甸民族ナルヲ以テ人情自カラ奢侈ニ、其國都ブラッセルハ宛モ好シ小巴黎ト稱セラレ、宗教ハ舊教ニシテ、又羅甸語派ヲ使用セリ。此等ノ事ヲ熟考熟思シテ歐羅巴ノ政治地理ヲ研究セバ直チニ悟了サルベシ。

Table with 6 columns: 地位 (Location), 面積 (Area), 人口 (Population), 海岸線地勢 (Coastline/Topography), 山河湖 (Rivers/Lakes), 氣候 (Climate), 人種人情 (Ethnicity/Culture). Rows include 太洋洲諸國 (Pacific Islands), マイクロネシア (Micronesia), マレイシヤ (Malaysia), メレネシア (Melanesia), アラスカ (Alaska), and ヨーロッパ (Europe).

ボリネシヤ 西太平洋ニ散布スル無敵ノ小群島ヲ稱ス其重要ナル者ノ中トonga群島サモア群島ツブエー群島ハナウサニー群島クック群島タロチー群島ニ到リテ止ム此等諸島ハ火山ノ若クハ珊瑚の構造ニシテ物産ニハ椰子、芭蕉、樟、バナナ、胡椒、サトウ、砂糖、麵包粉等アリ

河 湖 氣 候 人 種 人 情 宗 教 政 治 物 産 都 港

此等ハ皆々彈丸墨子ノ如キモノニシテ火山の若シクハ珊瑚の構造ヨリ成立ス「マルシャル群島ハ獨逸ニ屬シ他ハ皆西
 等群島ヲ分チテ三トナス
 群島ハ「マレイシヤ」ノ南線ヲナス「チモノル」島ノ一部分ハ葡萄牙ニ屬シ他ハ大概和蘭ニ屬ス
 ルモノニシテ「ミンダナオ」ノ南半ヲ除クノ外悉ク西班牙ニ屬ス
 ス、モラツカス等并ニ之レニ附近セル諸島嶼ノ大概ハ和蘭ニ屬シ去レテ各島ノ内部ニハ獨立ノ酋長所々ニ割據ス「ボルネ
 ア草木繁生シ黒檀、麻栗、椰子、棕櫚等ヲ産シ深林中ニハ象、虎、犀、水牛、猿、鳥多シ「シヤブ」ハ珈琲、米「モラツカス」ハ丁
 フ産ス此等ノ島ニ馬來人種棲居ス其性質極メテ殘忍ナリ「シヤブ」ノ首府并ビニ港ヲ「パテビヤ」人口四五〇、〇〇〇アリ
 島ツロモン群島サンタクルーズ群島ニユー、ベグリズ群島ニユーカレドニア大島ロヤルチー群島フロージー群島ヲ云フ
 ン、ニユーアイヤランド、ツロモン群島ハ獨逸近頃此レヲ占領シ「ニユーヘブリヂス」ハ佛國之レヲ占領セント「ニユー
 八口一二四、六五八アリテ英國大守ヲ遣ハシ之ヲ總領ス
 芭蕉、里芋、砂糖等ヲ産ス

シグ山脈	北部ハ炎熱 南部ハ溫暖	英國移住民ノ組各殖民地十ノ九金、羊毛、凍氷肉 織シタルモノナハ基督新教ヲ奉 ルヲ以テ自カラズ	羊毛、石炭、銀、 銅、凍氷肉、牛、馬、 絨布、毛糸、獸皮	首都ブリスベン(港ヲ兼ス) 大市ロックハムプトン マリイポロー 首都シドニー(港ヲ兼ス) 大港ニユーカスツル 大市パラマッタ バサースト
バリーチット河	溫暖	忍耐冒險ニシテ 西濠州ヲ除クノ 且ツ生産ノ念慮外各殖民地ニハ ニ富ミ興業愈發代議院アリテ州 達シ農業牧羊堀内一切ノ政務ハ 煤金礦ニ従事ス 責任内閣ヨリ出 ルモノ皆甚ダ富ツ	羊毛、麥粉、銅、 金、羊毛、牛、草、 麥粉、脂肪、凍氷 肉等	首都メルボルン(港ヲ兼ス) 大港ギーロング 大市パルラット サンダースト
レリヤン、アルプス山	溫和身軀ニ適ス	ヲ致シ鐵道ノ延英國女皇ハ各殖 長ハ業既ニ五千民地ニ各一名ノ 哩ヲ過ギタリ豈 大守ヲ派遣シ以 ニ亦盛ナラズヤテコレヲ惣督セ	羊毛、麥粉、銅、 材、香檀木等	首都アデレード 大港ホルト、アデレード 大港フリマントル
トーレンス湖	北部内部ハ炎熱 南部ハ溫和	羊毛、眞珠、木 材、香檀木等	首都ホバート 大市ロンセントン(共ニ港ヲ兼ス)	
ノシニバートン、フツロ	北部内部ハ炎熱 南部ハ溫和	羊毛、金、錫、木 材、果物、穀物、 獸皮等	首都ホバート 大市ロンセントン(共ニ港ヲ兼ス)	
ル山	溫和南半球ノ健 康所ト稱セラル	シム	首都ホバート 大市ロンセントン(共ニ港ヲ兼ス)	
エコー湖	溫和南半球ノ健 康所ト稱セラル	シム	首都ホバート 大市ロンセントン(共ニ港ヲ兼ス)	
モンント山高八二七〇尺	溫和身軀ニ適ス	羊毛、金、穀類、 麥粉、凍氷肉、木 材、獸皮等	首都ウエリントン 大港アウクラント 大市クワイストチャーチ	
タウボ湖アリ「ワイカ ヨリ出ツ南島クック山 ノ山湖アリ	降雨適量アリ	砂糖、米、珈琲、 獸皮、羊毛、鯨 油、鯨骨等	首都ホノルー(港ヲ兼ス)	
ア火山高サ一三八四〇 ロア火山高サ一二五六	炎熱濕潤ナリ然 レ風アリテコ レヲ和ラク	輕快怠惰	立憲王國	

ア群島サグジー島ハ「グエー群島」クック群島タヒチー群島マーキサス群島アウストラル群島ヒトケヤン島等ヨリ最東イ
 樹、芭蕉、檸檬、バナナ、芋、砂糖、麵包等アリ

北亞米利加諸國	地位	面積	人口	海岸線地勢	山河湖	氣候	人種人情	宗						
南亞米利加諸國	北亞米利加諸國	南亞米利加諸國	北亞米利加諸國	南亞米利加諸國	北亞米利加諸國	南亞米利加諸國	北亞米利加諸國	南亞米利加諸國						
メキシコ	中央亞米利加	西印度諸島	ブラジル	コロンビヤ	グニゼーラ	エクアドール	ペルー	ボリヴヤ	チリ	アルゼンチン	共	ウルグエー	パラグエー	ギンヤナ
北亞米利加諸國	地位	面積	人口	海岸線地勢	山河湖	氣候	人種人情	宗						
南亞米利加諸國	地位	面積	人口	海岸線地勢	山河湖	氣候	人種人情	宗						
メキシコ	中央亞米利加	西印度諸島	ブラジル	コロンビヤ	グニゼーラ	エクアドール	ペルー	ボリヴヤ	チリ	アルゼンチン	共	ウルグエー	パラグエー	ギンヤナ

河 湖 氣 候 人 種 人 情 宗 教 政 躰 物 産 都 港

ノ甚ダ少ナク「エスキモー」土人ノ住居スルアル而己グリーンランドハ臘脂鹿ノ皮鯨油等ヲ輸出ス「アイスランド」ニハリキヤビツト云フ
「カリ」ユ「コシ」ノ大河横過シテ「ビ」リ「ン」グ「海」ニ注グ金銀アリ魚産物、獸皮ヲ盛ニ輸出ス「アル」シ「ヤ」ン「群」島ハ「アラ」ニ棲居ス

カスケード山脈
ローレンス河系ハ大西北部中部ハ寒冷
「チ」ル「ソ」ン、チ「ヤ」ール
「ハ」ド「ソ」ン「灣」ニ注ギ「フ」
「河」ハ太平洋ニ注ギ「マ」ッ
「河」ハ北氷洋ニ注ク
「ス」ベ「リ」ヤ、大「ス」レ「イ」フ、小
「フ」、ア「サ」バ「ス」カ、レ「イ」ン「チ」
「ン」ニ「ベ」グ、マ「ニ」ト「バ」湖「ス」

ワフンドランド「大島」ハ共ニ英國ニ屬ス「ラ」ブ「レ」ド「ル」ハ氣候寒冷土地不毛ナリ「ニ」ユ「イ」フ「ン」ド「ラ」ン「ド」ハ銅ヲ産シ河水ニ
「ヨ」ン「ハ」ニ「八、六、一〇」ハアリ
「ア」レ「ガ」ニ「イ」山脈
「ビ」ー「河」并ニ其支流ミズ
「ア」ー「カ」ン「サ」ス、コ「ロ」ラ「ド」、オ
「サ」等「コ」ロ「ン」ビ「ヤ」、コ「ロ」ラ「ド」、オ
「サ」等「コ」ロ「ン」ビ「ヤ」、コ「ロ」ラ「ド」、オ
「サ」等「コ」ロ「ン」ビ「ヤ」、コ「ロ」ラ「ド」、オ
「サ」等「コ」ロ「ン」ビ「ヤ」、コ「ロ」ラ「ド」、オ

「ノ」境ニリヨグランド
「ア」ペ「テ」ル「火」山
「河」カリビヤン海ニ注ク
「ア」國内ニ同名ノ湖水
「チ」リ「カ」國内ニ火山イラ

「群」島「シ」ヤ「メ」イ「カ」島「南」亞「米」利「加」海「岸」ト「リ」ニ「ダ」ツ「ト」島「ハ」英「國」ニ「屬」シ「キ」ユ「バ」ノ「大」島「ハ」西「班」牙「ニ」屬「シ」
「ハ」イ「チ」ー「共」和「國」ト「稱」シ「東」部「ヲ」「サ」ン「ド」ミ「ン」ゴ「共」和「國」ト「稱」ス、ボ「ル」ト、リ「コ」島「ハ」西「班」牙「ニ」屬「シ」
「リ」ー「ワ」ード「群」島「ウ」イ「ン」ド
「ル」モ「ノ」ア「リ」是「等」ノ「島」々「ハ」琉「球」、綿、砂糖ヲ産ス
「ニ」ス「ピ」ナ「ツ」、シ「ル」ラ「マ」ン
「セ」ラ「ル」山脈
「ノ」河「系」サ「ン」フ「ラ」ン「シ」ス「コ」
「ノ」河
「連」山「マ」グ「デ」ール「河」
「四」時「炎」熱「ナ」リ
「羅」旬「民」族
「舊」西「班」牙「殖」民「地」
「共」和「政」治
「舊」教

「連」山「ハ」太「平」洋「岸」ニ「沿」フ
「イ」レ「ヤ」「河」チ「カ」、湖
「マ」モ「レ」河「ア」ウ「ラ」ガ「ス」湖
「ア」ン「デ」ス「山」脈「ア」リ「大」河
「北」部「ハ」炎「熱」南「部」
「寒」冷「濕」潤「雨」多シ
「牙」殖「民」地
「共」和「政」治
「舊」教

「ア」ン「デ」ス「山」脈「ア」リ「ラ」
「コ」ロ「ラ」ド「チ」グ「ロ」ー「河」
「ス」火「山」
「ウ」ル「グ」エ「ー」河「ナ」リ
「温」暖
「牙」殖「民」地
「共」和「政」治
「舊」教

「連」山「南」境「ニ」ア「リ」、エ「セ」
「レ」ン「チ」ン、ス「リ」チ「ム」、ワ
「炎」熱
「各」殖「民」地「ノ」人「種」各「殖」民「地」ハ「宗」教
「ハ」各「其」本「國」ニ「同」政「治」共「ニ」其「本」國
「ニ」類「ル」
「料」、珈「琲」、椰「子」、
「佛」領「首」府「キ」エ「ー」ン

亞弗利加諸國	地 位	面積	人 口	海岸線地勢	山 河 湖	氣 候	人種人情
バルバリー	地中海ト「サハラ大沙漠」ノ間ニ在ル「モロッコ、アルゼリヤ、チュニス、トリポリ」諸國ヲ云フ	モロッコ 二一、九〇〇、〇〇〇方哩 アルゼリヤ 五、〇〇〇、〇〇〇方哩 チュニス 一、二〇〇、〇〇〇方哩	二一、三、〇〇〇方哩	フェーザン國ヲ除クノ外悉ク地中海ニ濱ス至ル所山岳連続ス土地豊沃ナレバ南部ハ礫礫ナリ平地ハ極メテ農業ニ適ス	モロッコ、アルゼリヤ、チュニスダ身體ニ適ス去レバアトラス山系アリ、トリポリ、フェーザン兩國ノ間ニ「ブラック」山脈アリ	概シテ温暖ニ甚モモトル人、アルゼリヤ、チュニス、ベルベールハ炎熱甚シ此處ニテハ一年ノ降雨乾燥ノ二季アルノミ	モール人、アルゼリヤ、チュニス、ベルベール人棲居ス此等人民ハ概シテ無學未開ナリ
エジプト	アフリカ大陸ノ東部ニシテ地中海ノ南紅海ノ西ニアル昔時繁盛セシ大國ナリ「ヌビア」及「エチオピア」ハ此國ニ附屬ス	一、一五三、〇〇〇方哩	一七、五〇〇、〇〇〇人	中央ハ「ナイール」河ニシテ一年一回ツバテ流シテ所在ヲ潤シ土地豊沃ナラシム西部ハ大沙漠ニ連ナリ土地礫礫ナリ	ナイール河并ニ其支流幾多アリ	炎熱ニシテ降雨稀少ナリ	右埃及人亞羅比亞人等棲居ス其時ハ文明ヲ極メタルモ今日ハ振ハズ
東海岸	アデン灣ヨリ英領ナル喜望峯殖民地ノ最東端ニ至ル間凡ソ四千哩間ノ首要ナル區分ハ左ノ如シ 一 ツマリ國ハ「アーデン」灣ヨリ南ノ方ツバテ河ニ至リ英國保護國マサイイ及サンチバル國ニ至ル人跡未ダ至ラザル地ヲ云フ此間氣候甚ク二 ツバル國王國ハ亞拉比亞マスケツト府ノ酋長ヲ征服シタル地方ニシテ海岸長サ六百哩内部ニ至ラザル地ヲ云フ三 東岸ニ濱セザレハ印度洋ヨリ内部凡ソ二十哩ヲ隔テ即チ「サンチバル」王國ノ裏面ニ「マサイ」ノ英國保護國「ウサガラ」ノ日耳曼保護國「ロ両山」アリ	面積不詳	三、五〇〇、〇〇〇人	山岳多シ高原多シ 土地豊沃	ブルーナイール河 ツバテ湖	山岳多キガ故ニ甚ダ炎熱ナラズ降雨多シ	黑人種 人情不良
南亞弗利加共和國	リンボ河ノ南オレンシ自由國ノ北ニ在リ	一、二二、六〇〇方哩	三、八〇〇、〇〇〇人	土地高崇	北境リンボ河南境ヴァール河東境ドレーンケンベルグ山脈アリ	温暖	元來和蘭ノ殖民ノ獨立シタルモノナリ
喜望峯殖民地	南亞弗利加大陸ノ南端ニ在リ	四一、五〇〇方哩	一三三、五八八人	東部ハ高シ	北境ヴァール河アリ南境オレンシ河アリ	温暖	元來和蘭ノ殖民ノ獨立シタルモノナリ
英國領	喜望峯殖民地ニ附近セル英領ナタル、バーストランド、ゾールランド、ベチョーナランド「アリ」ナタル「面積二一、一五〇方哩ニシテ人口一、三〇〇、〇〇〇人	西岸殖民地ハ「アレンシ」河以北緯一度以南緯一度之間ハ佛蘭西ノ保護國ナリ此間ノ物產ハ銅、羊毛、砂糖、琥珀、椰子、保護等ナリ 「コング」河ヨリ「コング」河ハ赤道ヲ南北ニ跨リ亞非利加大陸ノ中央ヲ占ム「ベルジヤム」國王主權ノ下ニ屬シ面積一、ナイガレ河ヨリ「モザンビーク」河ニ至ル海岸ヲ主要ナル產物ニ因テ區分セザルニ「セイナ」島、セントパウル島、セントヘレン島、セントニコラス島、セントクリストファー島、セントヒュンツ島、セントパウル島、セントニコラス島、セントクリストファー島、セントヒュンツ島	一、三〇〇、〇〇〇人	スノ一山脈全國ヲ横過ス北境オレンシ河アリ	温暖	英國ノ殖民	
西 海 岸	喜望峯殖民地ニ附近セル英領ナタル、バーストランド、ゾールランド、ベチョーナランド「アリ」ナタル「面積二一、一五〇方哩ニシテ人口一、三〇〇、〇〇〇人	西岸殖民地ハ「アレンシ」河以北緯一度以南緯一度之間ハ佛蘭西ノ保護國ナリ此間ノ物產ハ銅、羊毛、砂糖、琥珀、椰子、保護等ナリ 「コング」河ヨリ「コング」河ハ赤道ヲ南北ニ跨リ亞非利加大陸ノ中央ヲ占ム「ベルジヤム」國王主權ノ下ニ屬シ面積一、ナイガレ河ヨリ「モザンビーク」河ニ至ル海岸ヲ主要ナル產物ニ因テ區分セザルニ「セイナ」島、セントパウル島、セントニコラス島、セントクリストファー島、セントヒュンツ島、セントパウル島、セントニコラス島、セントクリストファー島、セントヒュンツ島	一、三〇〇、〇〇〇人	スノ一山脈全國ヲ横過ス北境オレンシ河アリ	温暖	英國ノ殖民	
中 部 海 岸	「モザンビーク」河ヨリ「モザンビーク」河ニ至ル海岸ヲ主要ナル產物ニ因テ區分セザルニ「セイナ」島、セントパウル島、セントニコラス島、セントクリストファー島、セントヒュンツ島、セントパウル島、セントニコラス島、セントクリストファー島、セントヒュンツ島	「モザンビーク」河ヨリ「モザンビーク」河ニ至ル海岸ヲ主要ナル產物ニ因テ區分セザルニ「セイナ」島、セントパウル島、セントニコラス島、セントクリストファー島、セントヒュンツ島、セントパウル島、セントニコラス島、セントクリストファー島、セントヒュンツ島	「モザンビーク」河ヨリ「モザンビーク」河ニ至ル海岸ヲ主要ナル產物ニ因テ區分セザルニ「セイナ」島、セントパウル島、セントニコラス島、セントクリストファー島、セントヒュンツ島、セントパウル島、セントニコラス島、セントクリストファー島、セントヒュンツ島	「モザンビーク」河ヨリ「モザンビーク」河ニ至ル海岸ヲ主要ナル產物ニ因テ區分セザルニ「セイナ」島、セントパウル島、セントニコラス島、セントクリストファー島、セントヒュンツ島、セントパウル島、セントニコラス島、セントクリストファー島、セントヒュンツ島	「モザンビーク」河ヨリ「モザンビーク」河ニ至ル海岸ヲ主要ナル產物ニ因テ區分セザルニ「セイナ」島、セントパウル島、セントニコラス島、セントクリストファー島、セントヒュンツ島、セントパウル島、セントニコラス島、セントクリストファー島、セントヒュンツ島	「モザンビーク」河ヨリ「モザンビーク」河ニ至ル海岸ヲ主要ナル產物ニ因テ區分セザルニ「セイナ」島、セントパウル島、セントニコラス島、セントクリストファー島、セントヒュンツ島、セントパウル島、セントニコラス島、セントクリストファー島、セントヒュンツ島	「モザンビーク」河ヨリ「モザンビーク」河ニ至ル海岸ヲ主要ナル產物ニ因テ區分セザルニ「セイナ」島、セントパウル島、セントニコラス島、セントクリストファー島、セントヒュンツ島、セントパウル島、セントニコラス島、セントクリストファー島、セントヒュンツ島
サハラ大沙漠	北サハラ大沙漠ヨリ南赤道ニ至ル間ハ「アレンシ」河ヨリ「コング」河ニ至ル間ハ佛蘭西ノ保護國ナリ此間ノ物產ハ銅、羊毛、砂糖、琥珀、椰子、保護等ナリ 不毛ナル土沙ノ大平原ニシテ亞非利加大陸ノ四分之一ヲ包括ス沙漠中水草アリ植物成長シ人居住スル箇所一ト稱ス沙漠ヲ「ト」稱ス	不毛ナル土沙ノ大平原ニシテ亞非利加大陸ノ四分之一ヲ包括ス沙漠中水草アリ植物成長シ人居住スル箇所一ト稱ス沙漠ヲ「ト」稱ス	不毛ナル土沙ノ大平原ニシテ亞非利加大陸ノ四分之一ヲ包括ス沙漠中水草アリ植物成長シ人居住スル箇所一ト稱ス沙漠ヲ「ト」稱ス	不毛ナル土沙ノ大平原ニシテ亞非利加大陸ノ四分之一ヲ包括ス沙漠中水草アリ植物成長シ人居住スル箇所一ト稱ス沙漠ヲ「ト」稱ス	不毛ナル土沙ノ大平原ニシテ亞非利加大陸ノ四分之一ヲ包括ス沙漠中水草アリ植物成長シ人居住スル箇所一ト稱ス沙漠ヲ「ト」稱ス	不毛ナル土沙ノ大平原ニシテ亞非利加大陸ノ四分之一ヲ包括ス沙漠中水草アリ植物成長シ人居住スル箇所一ト稱ス沙漠ヲ「ト」稱ス	不毛ナル土沙ノ大平原ニシテ亞非利加大陸ノ四分之一ヲ包括ス沙漠中水草アリ植物成長シ人居住スル箇所一ト稱ス沙漠ヲ「ト」稱ス
マダカスカル	モザンビーク海峽	一、三二八、五〇〇方哩	一、三〇〇、〇〇〇人	分水脊ヲナス處ノ山岳縦通スルヲ以テ大地概シテ高シ	四面皆ナ海岸ナルヲ以テ港灣少シ	炎熱	マレー人種
モーリタス島	「マダカスカル」ノ東五百哩印度洋中ニアル英國領	七〇八方哩	三、六〇〇、八四七人	火山島ナリ	大山河ナシ	炎熱	東印度人及白人

河 湖	氣 候	人 種 人 情	宗 教 政 躰	物 産 貿 易	都 港
アルゼリヤ、チユニス 概シテ温暖ニ甚 ダ身體ニ適ス去 レトアトラス山 以南ハ炎熱甚シ 此處ニテハ一年 降雨乾燥ノ二季 アルノミ	概シテ温暖ニ甚 ダ身體ニ適ス去 レトアトラス山 以南ハ炎熱甚シ 此處ニテハ一年 降雨乾燥ノ二季 アルノミ	モール人、アラ ビヤ人、ベルベ ル人棲居ス此等 人民ハ概シテ無 學未開ナリ	諸國人民皆ナ回 教ヲ信ス、トリ モロコ、トリ リハ實際獨立 スレハ名義上土 耳其ニ屬ス皆君 主專制ナリ 「チユニス」トリ ボリハ佛蘭西 フニエザンハ トリボリニ屬ス	杉、松、コルク 樹、瓊、石榴、無 果樹、麥類、橄 欖、葡萄、家畜、 羊、草類	モロコ國都モロツコ、フニエ 共ニ都ニシテ交モ居住ス アルゼリヤ國都アルジールス チユニス國都チユニス トリボリ國都トリボリ フニエザン國都ムールズーク
山岳多キガ故ニ 甚ダ炎熱ナラズ 降雨多シ	右埃及人亞羅比 亞人等棲居ス昔 時ハ文明ヲ極メ タルモ今日ハ振 ハズ	回教 君主專制ナリ名 義上土耳其ニ屬 ス	農産物、粟、綿、 甘蔗、烟草、珈 琲、胡椒 砂糖	國都カイロ 三六八、一〇八八 大港アレキザンドリア 二〇八、七五五八	
並ニ其支流幾多アリ	炎熱ニシテ降雨 稀ナリ	黑人種 人情不長	回教基督教 應制政治	米、綿、小麥、藍、 砂糖	國都カイロ 三六八、一〇八八 大港アレキザンドリア 二〇八、七五五八
イル河 山岳多キガ故ニ 甚ダ炎熱ナラズ 降雨多シ	山岳多キガ故ニ 甚ダ炎熱ナラズ 降雨多シ	黑人種 人情不長	回教基督教 應制政治	農産物、粟、綿、 甘蔗、烟草、珈 琲、胡椒 砂糖	國都カイロ 三六八、一〇八八 大港アレキザンドリア 二〇八、七五五八
巴爾國ニ至ル人跡未ダ至ラザル地方ヲ云フ此間氣候甚ダ炎熱ナリ「ジユニア」河印度洋ニ注グ 岸長サ六百哩内部二十哩ノ間ヲ包括ス物産ハ象牙、護謨、獸皮、丁子等ナリ國都ザンヂバル同名ノ島内ニ在リ 裏面ニ「マサイ」ノ英國保護國「ウサガラ」ノ日耳曼保護國アリ「マサイ」保護内ケニヤ(亞非利加中ノ最高山)キリマンジャ 最東北端ニ至ル海岸凡ソ千六百哩ノ間ヲ云フ「ザンビシ」河印度洋中ニ流ル物産ハ鼈甲ニシテ「モザンビック」首府ナリ	温暖 温暖 温暖	元來和蘭ノ殖民 ノ獨立シタルモ ノナリ 元來和蘭ノ殖民 ノ獨立シタルモ ノナリ	基督教 共和政治 基督教 共和政治	羊毛、家畜、獸 羽、象牙、金 石、駝鳥ノ羽 羊毛、獸皮、金剛 石、駝鳥ノ羽	國都プロムフホーン 三、〇〇〇人 國都プレトリア 五、〇〇〇人 國都ケープタウン 七〇、〇〇〇人 大市キムバリー 二五、〇〇〇人 大港ポルトエリサベス 一八、〇〇〇人
山脈全國ヲ横過ス北境オ 阿アリ	温暖	英國ノ殖民	基督教 共和政治	羊毛、家畜、獸 羽、象牙、金 石、駝鳥ノ羽	國都ケープタウン 七〇、〇〇〇人 大市キムバリー 二五、〇〇〇人 大港ポルトエリサベス 一八、〇〇〇人
「ラレンジ」河ヨリ「ク子」河ニ至ル間ハ保護國ニシテ「ク子」河ヨリ「コンゴ」河口ニ至ル間ハ葡萄牙ノ殖民地ロアンゴ 椰子、護謨等ナリ 「中央ヲ占ム」ベルジャム」國王主權ノ下ニ屬シ面積一、〇五八、二〇〇方哩人口二七、〇〇〇、〇〇〇人土地甚ダ豐沃ニ象 リ二百哩間ハ急流多ク舟行ス可カラズ去レテ此レヨリ上流ニ至レバ凡ソ千哩ヲ得ラル可シ in Coast)象牙岸 (Ivory Coast) 金岸 (Gold Coast) 奴隸岸 (Slave Coast) 稱ス ハリヤノ共和國「シラレ」ノ東南ニ在リテ面積一四、三〇〇方哩人口一、〇六八、〇〇〇アリ椰子油、護謨、象牙等ヲ産 出ノ間ヲ云フ 「ニマテ」雨多ク植木爲メニ繁生ス北部ニ「チャッド」湖アリ中央ニ「ナイガー」河アリ沙金、象牙、駝鳥羽ヲ産ス奴隸ノ賣買亦 クカ等ニ至リ通商ス此方域内ハ無數ノ酋長至ル處ル割據ス人口不詳 植物成長シ人民住居スル箇所ヲ「アアシ」ト稱ス砂漠ヲ横過スル隊商此處ニ至ッテ休憩ス大沙漠ノ物産ハ椰子、駝鳥ノ ノ海岸ナルヲ以テ港灣少	温暖	英國ノ殖民	基督教 共和政治	羊毛、家畜、獸 羽、象牙、金 石、駝鳥ノ羽	國都ケープタウン 七〇、〇〇〇人 大市キムバリー 二五、〇〇〇人 大港ポルトエリサベス 一八、〇〇〇人
海岸ナルヲ以テ港灣少	炎熱	マレー人種	基督教漸ク行ハ ル專制政治	金、銅、家畜、農 産物、護謨、獸 皮、獸角、珈琲、 脂肪、米、砂糖 砂糖、蔗糖、蘆 菅、椰子實	國都アンタナリザ 一〇、〇〇〇人 大港タマダベ 一〇、〇〇〇人 國都アンタナリザ 一〇、〇〇〇人 大港タマダベ 一〇、〇〇〇人
炎熱	東印度人及白人	白人ハ基督教 英國ノ殖民地	基督教漸ク行ハ ル專制政治	金、銅、家畜、農 産物、護謨、獸 皮、獸角、珈琲、 脂肪、米、砂糖 砂糖、蔗糖、蘆 菅、椰子實	國都アンタナリザ 一〇、〇〇〇人 大港タマダベ 一〇、〇〇〇人 國都アンタナリザ 一〇、〇〇〇人 大港タマダベ 一〇、〇〇〇人

亞弗利加太平洋洲亞米利加ノ地理 研究ノ方針

地勢海岸線、山河等自然地理ヲ研究スルニハ、亞細亞ノ地理ヲ研究シタル如ク、地圖ヲ熟視熟考シ宜シク學者ノ腦中ニテ適宜ニ略圖ヲ作り、自家ノ判斷ト別表トニ據リテ悟了スル處ナカルベカラズ。

又「チウトン」民族ノ移住シテ成立シタル邦國及ビ殖民地ト、羅甸民族ノ移住ノ成立シタル邦國及ビ殖民地ニハ、各大差アルコトヲ悟了スベシ。

喜望峰殖民地、濠州、ニウジーランド、北米合衆國等ハ「チウトン」民族ノ移住シタルモノナリ。故ニ生産貿易繁盛シテ、人情モ亦質朴活潑ニ、宗教ハ新教ヲ奉シ、政治上變亂少キコトヲ悟了スベシ。

ニウ、カレドニヤ、メキシコ、中央亞米利加、南米諸國ハ羅甸民族ノ殖民地ナリ。故ニ生産貿易繁盛セズ、人情浮華輕薄ニシテ、宗教ハ舊教ヲ奉シ、政治上ニ變亂多キコトヲ腦中ニ納ムベシ。

予ハ六大洲ノ地位、海岸線、地勢、山河、湖氣候、人種、人情、宗教、政跡、物産、都港ノ表ハ揭示セザルベシ。何ニトナレバ、六大洲内ナル邦國箇々ノ地位、海岸線、山河、湖氣候、人種、人情、宗教、政跡、物産、都港ノ表ヲ揭示シタレバ、學者ハ宜シク自家ノ腦中ニテ此等箇々邦國ノ表ヲ總合シ、以テ他人ノカヲモ假リズニ六大洲ノ表ヲ作り得ベキ筈ニシテ、亦作ルベキコヲ希望スレバナリ。然レバ唯六大洲ノ面積、人口ヲ示スノミニシテ予ノ講義ヲ終ルベシ。

大洲	面積 (方哩)	人口
亞細亞	一七、〇〇〇、〇〇〇	七六〇、〇〇〇、〇〇〇
歐羅巴	三、八〇〇、〇〇〇	三六〇、〇〇〇、〇〇〇
亞弗利加	一、五四八、〇〇〇	二〇五、八〇〇、〇〇〇
大洋洲	三、八〇〇、〇〇〇	四〇〇、二〇〇、〇〇〇

北亞米利加
南亞米利加

八、九〇〇、〇〇〇
六、八五〇、〇〇〇

八十八
八〇、〇〇〇、〇〇〇
三〇、〇〇〇、〇〇〇

地理學講義終

版權登錄

明治廿二年七月卅一日印刷
明治廿二年八月一日出版

版權
所有

講義者

愛知縣士族
志賀重昂

發行者

福井縣平民
柳原新一郎
東京市神田區裏神保町一番地

印刷者

滋賀縣士族
熊田宜遜
東京市神田區松平町十三番地

發兌書肆

東京市神田區裏
神保町一番地

敬業社

肆書捌賣

東京日本橋通三丁目
全 銀坐四丁目
全 本郷六丁目
全 新橋竹川町
大坂心齋橋筋北久寶寺町
全 備後町四丁目
全
愛知縣名古屋玉屋町
全 本町四丁目
横濱辨天通四丁目
宮城縣仙臺國分町
熊本新町
長崎
信州長野大門町
富山
京都河原町通二條下

丸善商
博開
哲學書院
共益商社
三木佐助
石井鈞三郎
梅原龜七
片野東四郎
川瀬代助
丸屋書店
金港堂支店
長崎次郎
鶴野常藏
協和堂
中田書店
大黒屋書店

28
1
15

